IS01

スタートアップガイド

au by KDDI

ごあいさつ

このたびは、IS01をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前に『スタートアップガイド』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『スタートアップガイド』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

『スタートアップガイド』(本書)では、主な機能の主な操作のみ説明しています。
さまざまな機能のより詳しい説明については、auホームページより『取扱説明書詳細版』をご参照ください。

取扱説明書ダウンロード

『スタートアップガイド』(本書)と『取扱説明書詳細版』のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。
パソコンから:**http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html**

オンラインマニュアル

auホームページでは、『取扱説明書詳細版』を抜粋のうえ、再構成した検索エンジン形式のマニュアルもご用意しております。
パソコンから:**http://www.au.kddi.com/manual/index.html**

■For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual 英語版・中国語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).
『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページからダウンロードできます(発売後約1ヶ月後から)。

Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

English/Chinese Simple Manual can be read at the end of this manual.
簡易英語版／中国語版は、本書巻末でご覧いただけます。

安全上のご注意

IS01をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。

- パソコンから:**http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html**

IS01をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- IS01はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- IS01は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- IS01は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にauに送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『スタートアップガイド』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

目次

電話帳／プロフィール

メール

インターネット

auのネットワークサービス

カメラ

テレビ

コンテンツマネージャー／microSDメモリカード

便利な機能

IS01の設定と管理

安全上のご注意

付録／索引

簡易英語・簡易中国語

IS01でできること

▶P.50

メールを送る・受け取る

PCメールやCメールを送受信できます。

▶P.54

インターネットを楽しむ

ブラウザ機能を利用して、インターネットを楽しめます。
mixi、Twitter、ブログの投稿なども簡単に操作できます。

▶P.57

Googleサービスを利用する

Googleのオンラインサービス「Google検索」「Androidマーケット」「YouTube」「Googleマップ」「Googleトーク」「Gmail」を利用できます。

▶P.59

au one Marketを利用する

アプリケーションのダウンロード・インストールができます。

▶P.71

テレビを見る

テレビ（ワンセグ）を見ることができます。番組を録画することもできます。

▶P.75

音楽を聴く・ビデオを見る

音楽を聴くことができます。ビデオを再生して楽しむこともできます。

▶P.84

au one ナビウォークで位置情報を確認する

GPS情報を利用して、地図を表示したり目的地までの最適ルートを検索したりできます。

▶P.85

セカイカメラを楽しむ

現実空間にエアタグと呼ばれるデジタルな付箋を貼り付けて、コミュニケーションを楽しめます。

他にも便利な機能がいっぱい!

※本書では、主な機能の主な操作のみ説明しています。より詳しい説明については、「IS01取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「IS01取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

こんなときは…

電話機能

メール機能

調べる

機能を使う

機能設定の変更

- 機能設定の方法 ▶P.88
- 着信音を変える ▶P.90
- デスクトップの壁紙を変える ▶P.90
- アラームを使う ▶P.82
- ソフトウェアを更新する ▶P.92
- よく使う機能をすぐに起動する（ウィジェット／ショートカット） ▶P.32

もしものときに

- IS01をなくしたときに備える（遠隔ロック） ▶P.10
- ロックNo.やPINコードを変える ▶P.91
- IS01が動かなくなったら（リセットボタン） ▶P.89
- 修理に出す（アフターサービス） ▶P.113

箱の中身を確認!

本体

保証書

電池パック

microSDHCメモリカード（4GB）（試供品）

microUSB-USB変換ケーブル

microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル

すべてそろっているか確認してね!

- ●スタートアップガイド（本書）
- ●ご使用上の注意

以下のものは同梱されていません。

- ●丸型イヤホンジャック変換アダプタ
- ●ACアダプタ
- ●ステレオイヤホン

- 別売の共通ACアダプタ01／02をお買い求めください。
- 本文中で使用しているイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

本書について

◎ 本書では、キーの図を次のように簡略化しています。

◎ 本書では、▲／▼／◀／▶でメニューの項目／アイコン／画面上のキーなどにカーソルを移動してENTERを押す操作を、[(項目などの名称)]と省略して表記しています。
また、トラックボールでメニューの項目／アイコン／画面上のキーなどにカーソルを移動してトラックボールを押す操作も、同様に[(項目などの名称)]と表記しています。

◎ 本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合があります。

◎ 各機能のお買い上げ時の設定については、「IS01取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「IS01取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

◎ 本書では「microSD™メモリカード」および「microSDHC™メモリカード」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。

◎ 本書では「microUSB-USB変換ケーブル(同梱)」およびオプションの「シャープmicroUSB-USB変換ケーブル01」の名称を「microUSB-USB変換ケーブル」と省略しています。

◎ 本書では「microUSB-18芯(充電器)変換ケーブル(同梱)」およびオプションの「シャープmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブル01」の名称を「microUSB-18芯(充電器)変換ケーブル」と省略しています。

充電についてのご注意

電池パックを長持ちさせるには?

充電したばかりなのに、電池切れで困ったことはありませんか?電池パックには寿命があります。充電のしかたによっては、電池パックが劣化して、電池が切れやすくなることがあります。正しい充電方法で、電池パックを長持ちさせましょう。

※電池パックの性能を十分に発揮できる目安はおよそ1年です。電池が切れやすくなったら、指定の新しい電池パックをお買い求めください。

充電は「残量約10%」になってから

(残量約10%)になってから充電しましょう。頻繁に充電を繰り返すと、電池パックの寿命が短くなります。

日なたに置かない・落とさない

電池パックは、強い衝撃や暑さが苦手です。本体や電池パックを落とさないようにご注意ください。長時間置いておく場合は、できるだけ涼しい場所に置きましょう。

充電用機器にも気をつけよう

充電用機器は、au指定のものを使用してください。指定外の充電用機器で充電すると、本体が壊れたり、電池パックが劣化することがあります。

マナーを守ろう

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

●こんな場所では、使用禁止!

- 自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。
- 航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。

●周りの人への配慮も大切!

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

●使う場所や声の大きさに気をつけて!

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

知っててよかった!

オンラインマニュアル（通信料有料）

オンラインマニュアルに接続すると、あなたの知らないIS01の操作方法を簡単に探すことができます。
クイックメニューで[ブラウザ] ▶ MENU ▶ [URL入力]を選択し、「http://www.au.kddi.com/manual/index.html」を入力して[移動]を選択します。
au On-Line ManualのページがÐ表示されたらIS01を選び、確認する操作のリンクを選択します。

データのバックアップ／読み込み

IS01に保存されている大切なデータ（電話帳、受信メール、送信メール、未送信メール、ブックマーク、スケジュール、タスクリスト、メモ帳、ユーザー辞書（iWnn IME - SH edition））をmicroSDメモリカードにバックアップでき、間違ってデータを削除してしまったときなどに、簡単に読み込みできます。

データをバックアップする

メインメニューで[設定] ▶ [システム] ▶ [microSD&内蔵メモリ] ▶ [SDバックアップ] ▶ [保存] ▶ ロックNo.を入力 ▶ [OK]を選択します。
保存するデータカテゴリのチェックボックスにチェックを入れる ▶ [開始] ▶ [はい] ▶ [完了]を選択します。

データを読み込む

メインメニューで[設定] ▶ [システム] ▶ [microSD&内蔵メモリ] ▶ [SDバックアップ] ▶ [読み込み] ▶ ロックNo.を入力 ▶ [OK]を選択します。
読み込むデータカテゴリのチェックボックスにチェックを入れる ▶ 読み込むファイルを選択 ▶ [追加登録開始]／[上書登録開始] ▶ [はい] ▶ [はい] ▶ [完了]を選択します。

着信拒否

着信したくない相手からの電話番号を着信拒否に登録すると、着信を自動的にシャットアウトできます。
特定の電話番号からの着信や、電話番号を通知しない着信、公衆電話からの着信など、着信を拒否する条件を細かく設定できます。

メインメニューで[設定] ▶ [通話] ▶ [着信拒否] ▶ ロックNo.を入力 ▶ [OK]を選択します。
着信を拒否したい相手先の種類を選択し、相手の電話番号や「拒否メッセージ1」「OFF」などの内容を設定します。

なるほど!au（通信料有料）

みんなでつくる、au Q&Aサイト

auユーザー同士で、気軽に「Q&A」のやりとりができる便利なauオリジナルサイトです。

遠隔ロック

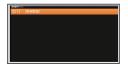
IS01を紛失した場合に、事前に登録した電話からIS01に電話をかけ、設定した回数着信すると、遠隔操作で他人が使えないようにクローズロックと電話帳制限を設定することができます。

1 設定メニュー画面から遠隔ロックの設定を選びます。

メインメニューで[設定] ▶ [セキュリティ&位置情報] ▶ [セキュリティロック] ▶ [遠隔ロック] ▶ ロックNo.を入力 ▶ [OK]を選択します。

《セキュリティロック画面》

2 遠隔操作をする電話番号を登録します。

[有効番号リスト] ▶ [新規登録] ▶ [直接入力] ▶ 電話番号を入力 ▶ [完了] ▶ [戻る]を選択します。

《有効番号リスト画面》

3 ロック操作の条件（時間／回数）を設定します。

指定時間：最初の着信から、「着信回数」で設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1～10分の間で指定
着信回数：遠隔ロックが起動するまでの着信の回数を3～10回の間で設定

《遠隔ロック画面》

お知らせ

- お買い上げ時には、ロックNo.は「1234」に設定されています。ロックNo.の代わりに指リストに設定することもできます。
- 登録した電話からIS01に遠隔ロックをかけるときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
- IS01の電源が入っていない場合には、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にIS01があると、遠隔ロックを起動できない場合があります。

IS01をなくしてしまったら…

登録した電話（電話番号）から
なくしたIS01に、設定した条件で
電話をかけます。

例えば

「10分間に3回」と設定した場合、10分の間に3回、なくしたIS01に電話をかけます。

安心ロック

安心ロックサービスを利用すると、本体に遠隔ロック設定をしていなかった場合でも、一般電話からauお客様センターに電話をするか、パソコンからauお客さまサポートにアクセスすることで、遠隔ロックをかけることができます。

●auお客様センターに電話をして遠隔ロックをかける

一般電話や携帯電話からもかけられます。オペレーターが対応してくれるから安心。

■一般電話、au以外の携帯電話から

フリーコール **0077-7-113**

■au電話から

局番なしの **113**

●auお客さまサポートにアクセスして遠隔ロックをかける

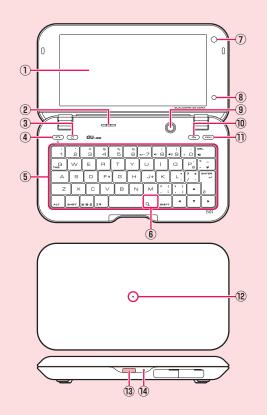
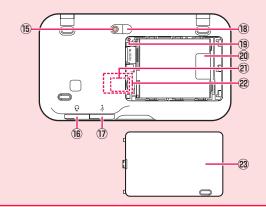
インターネットからauお客さまサポートにログインして、
画面の指示に従って操作すれば安心ロック完了。

▼URL

https://cs.kddi.com/

お知らせ

- ISO1の電源が入っていない場合や、ISO1がサービスエリア外にある場合、「電波OFFモード」が「ON」に設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にISO1があると、遠隔ロックを起動できない場合があります。

各部の名称と機能

テレビアンテナについて

テレビ(ワンセグ)を視聴するためのアンテナが、ディスプレイ側本体に内蔵されています。

内蔵アンテナについて

●Bluetooth®アンテナ、無線LANアンテナはディスプレイ部の左側のみ、GPSアンテナは本体の左部分のみ、FMトランスミッターアンテナは本体手前の左部分のみ、通信アンテナは本体の両側に内蔵されています。

●内蔵アンテナ部にシールなどを貼らないでください。通話／通信品質が悪くなります。

① ディスプレイ(タッチパネル)

② **スピーカー**

着信音や通話相手の声、音楽などが聞こえます。

③ (⌂)**ホームキー**

デスクトップを表示するときなどに使用します。

④ (⏎)**電源/終話キー**

電源ON/OFFや電話の終話、アプリケーションの終了などに使用します。

⑤ **キーボード**

文字の入力などに使用します。

⑥ [🔍]**検索キー**

アプリケーション独自の検索機能や、クイック検索ボックスで本体やウェブを検索するときに使用します。

⑦ **インカメラ(レンズ部)**

⑧ **光センサー**

周囲の明るさを検知して、ディスプレイの明るさを調整します。デスクトップポジション、オープンポジションで使用するときは光センサー部分をふさがないようにしてください。

⑨ **トラックボール**

カーソルの移動、項目の選択などに使用します。

⑩ (⇦)**戻るキー**

⑪ (MENU)**メニューキー**

⑫ **充電/着信ランプ**

充電中に赤色で点灯します。

着信時、メール受信時には設定内容に従って点滅します。

不在着信のお知らせなどは、約24時間何も操作しなかったときは、消灯します。

⑬ **赤外線ポート**

赤外線で、データの送受信を行います。

⑭ **送話口(マイク)**

通話中の相手の方にこちらの声を伝えます。また、動画などの音声を録音するときにも使用します。

⑮ **アウトカメラ(レンズ部)**

⑯ **平型イヤホン接続端子/カバー**

平型スイッチ付イヤホンマイクなどを接続します。

⑰ **microUSB接続端子/カバー**

充電やパソコンと接続するときに使用します。

⑱ **ピクチャーライト**

カメラ使用時などに点灯、点滅します。

⑲ **リセットボタン**

IS01が何も操作できなくなった場合などに、先の細いものでリセットボタンを押すと、IS01が再起動します。

⑳ **電池パック**

㉑ **microSDメモリカードスロット**

㉒ **au ICカード**

㉓ **電池パックカバー**

充電する

お買い上げ時は電池パックは十分に充電されていません。またご使用中にIS01の画面に
▯（残量約10%）が表示されたときも充電してください。充電時間は約210分です。

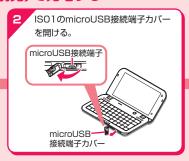
●共通ACアダプタ01／02（別売）で充電する

1 microUSB-18芯（充電器）変換ケーブルに共通ACアダプタ01／02（別売）を接続する。

2 IS01のmicroUSB接続端子カバーを開ける。

3 microUSB接続端子にmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルを接続する。

4 共通ACアダプタ01／02（別売）をAC100Vコンセントに差し込む。

※根元まで確実に差し込んでください。

お知らせ

- 共通ACアダプタ01（別売）は日本国内家庭用AC100V専用です。共通ACアダプタ02（別売）はAC100Vから240Vまで対応していますが、IS01は日本国内でのみご利用いただけます。
- IS01のmicroUSB接続端子に対して平行になるように、microUSB-18芯（充電器）変換ケーブルのコネクタを抜き差ししてください。
- 電池パックが取り付けられていないと充電できません。電池パックを装着した状態で充電してください。
- microUSB接続端子カバーは、充電後しっかり閉めてください。
- microUSB接続端子カバーを強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。あらかじめご了承ください。
- アプリケーションや機能などのご利用状況により、電池パックの使用時間が短くなることがあります。

電源を入れる／切る

電源を入れる

を
4秒以上長押しします。

お知らせ

● 電源を入れたとき、画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。

電源を切る

を長押しして、[電源を切る] ▶ [OK]を選択します。

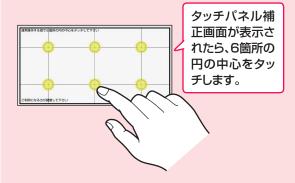
《携帯電話オプション画面》

初期設定を行う

タッチパネルを調整する

IS01をお買い上げいただいてから初めて電源を入れると、タッチパネルが正しく反応するように調整するための、タッチパネル補正画面が表示されます。

• 通常操作をする指でタッチしてください。

タッチパネル補正画面が表示されたら、6箇所の円の中心をタッチします。

お知らせ

● タッチ操作が正しく動作しなくなった場合は、メインメニューで［設定］ ▶ ［システム］ ▶ ［タッチパネル補正］を選択して、タッチパネル補正を行ってください。

Googleアカウントをセットアップする

Googleアカウントのセットアップは、メインメニューから「マーケット」「チャット」「Gmail」を初めて起動したときや、「データの同期」（→P.88）を初めて設定するときなどに表示されます。

［次へ］を選択してIS01のセットアップ画面を表示し、［ログイン］ ▶ ご利用中のGoogleアカウント（ユーザー名とパスワード）を入力 ▶ ［ログイン］を選択します。

《Googleアカウントのセットアップ画面》

お知らせ

- Googleアカウントをお持ちではない場合は、IS01のセットアップ画面で「新規登録」を選択し、画面の指示に従って登録を行ってください。
- Googleアカウントのセットアップが必要なアプリケーションについては、「登録されているアプリケーション一覧」（→P.29）をご参照ください。

Wi-Fiを設定する

通常はauのCDMAネットワークを利用してIS01を使用できますが、Wi-Fiを利用して接続することもできます。Wi-Fiを利用してインターネット接続を行うには、Wi-Fiの設定が必要になります。

メインメニューで［設定］ ▶ ［通信］ ▶ ［Wi-Fi設定］を選択します。

「Wi-Fi利用」のチェックボックスにチェックを入れると、利用可能なWi-Fiネットワークが検出されます。

- 検出されたWi-Fiネットワークから選択して接続するには（→P.17）
- Wi-Fi簡単登録を利用して接続するには（→P.18）
- 公衆無線LANに接続するには（→P.18）

お知らせ

- ご自宅などのアクセスポイントを登録する場合は、アクセスポイント機器（無線LAN親機）側の取扱説明書や設定をご確認ください。公衆無線LANの場合は、サービス提供者のホームページなどをご確認ください。
- 手動でアクセスポイントを設定する場合は、Wi-Fi設定画面下部の「Wi-Fiネットワークを追加」を選択します。手動での登録ではアクセスポイントの情報（SSIDや認証方式など）を入力する場合がありますので、あらかじめご確認ください。
- Wi-Fi設定画面で「ネットワークの通知」のチェックボックスにチェックを入れると、オープンネットワークが利用可能なときに通知するかどうかを設定できます。

Wi-Fi（無線LAN）は日本国内でご使用ください。IS01のWi-Fi（無線LAN）は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。

●検出されたWi-Fiネットワークから選択して接続するには

利用するWi-Fiネットワークを選択 ▶ 必要な場合はセキュリティキーを入力 ▶ [接続]を選択します。

《Wi-Fi設定画面》

●Wi-Fi簡単登録を利用して接続するには

「Wi-Fi簡単登録」を選択して「AOSS方式」または「WPS方式」を選択します。

AOSS方式とは

BUFFALO™のAirStation™など、AOSS™マークがあるアクセスポイントを登録するときに使用します。

WPS方式とは

WPSマークがあるWi-Fi Protected Setup™対応アクセスポイントを登録するときに使用します。

お知らせ

- 簡単登録で登録した場合、IS01と通信可能な複数のセキュリティが登録されることがあります。登録処理後は適切なWi-Fiネットワークに接続してご利用ください。
- WPSについて、IS01では2種類の登録方法（「プッシュボタン方式」「PINコード方式」）を準備しています。登録の際に、アクセスポイント機器（無線LAN親機）側でボタン操作や、PINコードの入力操作が必要です。

●公衆無線LANに接続するには

「公衆無線LAN自動ログイン設定」を選択します。

対応している公衆無線LANサービスの一覧が表示されます。
設定するサービスを選択 ▶「自動ログイン」の[ON]を選択 ▶ ログインIDを入力 ▶ パスワードを入力 ▶ [OK]を選択します。

選択した公衆無線LANサービスのWi-Fi接続設定が登録されていない場合は、Wi-Fi接続設定を登録するかどうかの確認画面が表示されます。

利用できる公衆無線LANサービスについて

対象となるサービスエリア、ログインIDやパスワードについては、利用するサービス提供者の資料およびホームページをご参照ください。

IS01のスタイル

ディスプレイ部を開いたデスクトップポジションの他に、オープンポジションやクローズポジションがあります。

デスクトップポジション

IS01を「カチッ」と音がするまで開きます。

オープンポジション

デスクトップポジションからさらに「カチッ」と音がするまで開きます。

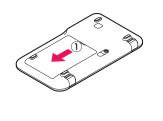
クローズポジション

ディスプレイ部を閉じます。

お知らせ

- IS01をポケットやカバンなどに入れて持ち運ぶ際は、クローズポジションで収納してください。クローズポジション以外のまま収納すると、誤動作や傷の発生・破損の原因となります。
- デスクトップポジションは机などに置いて使用するためのポジションです。デスクトップポジションのまま持ち上げると、ディスプレイ部ががたつく場合があります。
- 本書では、スタイルを明記していない場合は、デスクトップポジションでの操作手順を説明しています。

電池パックを取り外す

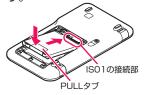
1 ①部分を押さえながら、電池パックカバーを矢印の方向にスライドさせて取り外します。

2 電池パックのPULLタブを持って、矢印の方向に引き上げて取り外します。

お知らせ

- 電池パックを取り外すときは、IS01の電源を切ってください。
- 電池パックを取り外すときは、PULLタブを上に引くようにしてください。PULLタブ以外の方向から持ち上げようとすると、IS01の接続部を破損するおそれがあります。

電池パックは
専用のものを
使用してネ!

電池パックを取り付ける

1 PULLタブが電池パックの上に出るようにして、IS01の接続部の位置を確かめて、電池パックを確実に押し込みます。

2 電池パックカバーのツメの部分（6箇所）をIS01の溝に合わせます。

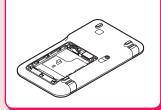
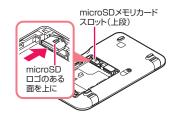
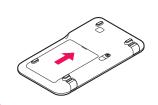
溝に合わせると、2～3mm程度の隙間ができます。

3 電池パックカバーを矢印の方向にスライドさせて「カチッ」と音がするまで取り付けます。

お知らせ

- 電池パックは、IS01専用のものを使用して正しく取り付けてください。
- au ICカードが確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。
- 取り付け時に間違った取り付けかたをしますと、電池パックおよび電池パックカバー破損の原因となります。
- 電池パックカバーのツメが本体や電池パックに乗り上げた状態で電池パックカバーを指で強く押し込むと、ツメが破損するおそれがあります。

microSDメモリカードをセットする

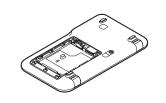
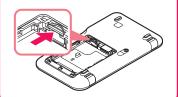
1 IS01の電源を切り、電池パックカバーと電池パックを取り外します。

2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、「カチッ」と音がするまでまっすぐにゆっくりと差し込みます。

3 電池パックを取り付け、電池パックカバーを矢印の方向にスライドさせて「カチッ」と音がするまで取り付けます。

お知らせ

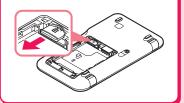
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。microSDメモリーカードを取り付けてからお使いください。
- microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。
- microSDメモリカードの挿入時は「カチッ」と音がしてロックされていることをご確認ください。
  ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。
- microSDメモリカードをIS01にセットし、電源を入れると、ステータスエリアにSDが表示されます。

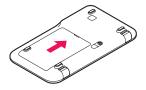
取り扱いに
注意してネ!

microSDメモリカードを取り外す

あらかじめmicroSDメモリカードのマウント（読み書き可能状態）を解除してから取り外してください。**（→P.81）**

1 IS01の電源を切り、電池パックカバーと電池パックを取り外します。

2 microSDメモリカードを「カチッ」と音がするまで奥へまっすぐにゆっくりと押し込みます。

3 microSDメモリカードをまっすぐにゆっくりと引き抜きます。

4 電池パックを取り付け、電池パックカバーを矢印の方向にスライドさせて「カチッ」と音がするまで取り付けます。

お知らせ

- microSDメモリカードを強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。
- microSDメモリカードが出てこない場合は、指で軽く引き出して取り外してください。
- microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。
- 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

ご利用いただく各種暗証番号・PINコードについて

ご利用いただく各種暗証番号について

IS01でご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

●暗証番号

使用例	auお客様センター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

●ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定などを設定・変更・解除する場合
初期値	1234

●PINコード

使用例	第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

PINコードについて

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

■PINコード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐため、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されていますが、「PINコード変更」（→P.91）でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。

■PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。
PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。

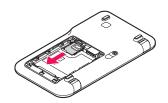
お知らせ

● PINコードがロックされた場合、セキュリティ確保のためIS01が再起動することがあります。

au ICカードを取り外す・取り付ける

電源を切り、電池パックを取り外してからau ICカードの取り外し・取り付けを行います。

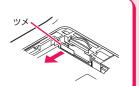
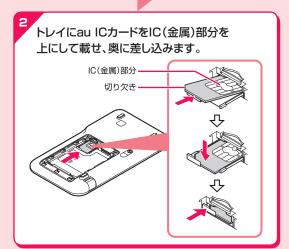
●au ICカードを取り外す

1 ツメを引っ張ってトレイをまっすぐ引き出し、au ICカードを取り外します。

お知らせ

- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- 故障や破損の原因となりますので、au ICカードのIC（金属）部分や、ISO1のICカード用端子には触れないでください。
- 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。

●au ICカードを取り付ける

1 ツメを引っ張ってトレイをまっすぐ引き出します。

2 トレイにau ICカードをIC（金属）部分を上にして載せ、奥に差し込みます。

デスクトップの見かた

デスクトップでは、IS01の状態や現在の設定などを確認できます。

《デスクトップ》

※ 画面は各機能の説明のためのものでお買い上げ時の状態とは異なります。

① **お知らせエリア**：不在着信やメール受信などがあると、それぞれのお知らせアイコン（→P.27）が表示されます。また、お知らせアイコンの右側にメッセージが表示されることがあります。お知らせエリアをタップするとお知らせパネル画面が表示され、詳細情報を確認できます。
② **ウィジェット**（→P.32）
③ **クイック検索ボックス**（→P.56）
④ **メインメニューキー**（→P.29）
⑤ **ステータスエリア**：IS01の状態や設定を確認できるステータスアイコン（→P.27）が表示されます。ステータスエリアをタップするとステータスパネル画面が表示され、ステータスアイコンを選択して情報を確認できます。
⑥ **ショートカット**（→P.32）
⑦ **クイックメニュー**：よく使うアプリケーションのアイコンを、メインメニューからクイックメニューへ移動できます。（→P.28）
⑧ **起動中アプリキー**：起動中アプリ一覧画面を表示して、アプリケーションを切り替えたり、アプリケーションを終了したりできます。

お知らせ

- デスクトップのアイコンなどがない位置をタップするか[終話キー]を押した場合、デスクトップが壁紙のみ表示された状態になります。壁紙のみの表示時に各種機能の起動や設定を行うときなどは、画面をタップするか[終話キー]を押してください。
- デスクトップを左右にスライド／フリック（→P.33）して、デスクトップを切り替えられます。（→P.31）

■ お知らせエリアに表示される主なアイコン

アイコン	カテゴリ	お知らせパネル画面の表示情報
	不在着信	着信時刻、相手の名前／電話番号
	伝言メモ	録音時刻、相手の名前／電話番号、録音秒数
	メール	Cメールの受信日時、相手の名前／電話番号、本文
	PCメール	PCメールの受信日時、相手の名前／メールアドレス、件名
／	ワンセグ	予約視聴や予約録画の開始／終了、予約破棄、視聴中などの情報
	ダウンロード	アプリケーションなどのダウンロード結果
	システムエラー	システムエラーに関する情報
上記以外の各種アプリケーションのお知らせアイコン	その他	その他のアプリケーションなどのお知らせ情報

お知らせ

● 実行中のイベントがある場合は、実行中情報をお知らせするアイコンも表示されます。

■ ステータスエリアに表示されるアイコンの一覧

アイコン	概要
12:34	時刻
	アラーム設定あり／スヌーズ設定あり
	電池レベル状態（充電中） （）十分／ （）残量約80%／ （）残量約60%／ （）残量約40%／ （）残量約20%／ （）残量約10%／残量なし • 充電中のアイコンはアニメーション表示されます。
	電波OFFモード設定中
	電波の強さ（受信電界） 極強／強／中／弱／微弱／圏外
	パケット通信用電波の状態 利用可能／利用不可
	Wi-Fiの電波の強さ 強／中／弱／微弱／圏外
	パケット通信の通信状態 停止中／データ受信中／ データ送信中／データ送受信中
あ AB A 区 （力 カナ 1 12）	文字入力モード • カッコ内のアイコンは、縦画面のアプリケーションで文字を入力するときに表示されます。
	マナーモード状態 通常マナー／ドライブマナー／ サイレントマナー

アイコン	概要
	スピーカーフォンで通話中
	通話中のマイクをOFFに設定中
	Bluetooth®接続状態 待機中／接続中
	赤外線通信中
	FMトランスミッター利用中
	USB接続状態 外部メモリ転送モード／ 高速転送モード／MTPモード
	GPS利用状態 （アニメーション表示）GPS測位中／ GPS測位完了
	データ同期中
	ベールビュー設定中
SD	microSDメモリカード挿入中
	音声発信制限中
	伝言メモ設定中 伝言メモなし／ 伝言メモあり（1～9件）／ 伝言メモが10件
	2つ以上のアプリケーションを起動中

■ クイックメニューに表示されているアイコン

よく使うアプリケーションのアイコンを、最大4件までクイックメニューに登録できます。

お買い上げ時にはメール、ブラウザ、スケジュール、コンテンツマネージャーが登録されています。（→P.30）

メインメニューを利用する

メインメニューからさまざまな機能を呼び出すことができます。

1 **デスクトップで** ●

メインメニューが表示されます。
◁／▷をタップするか、メインメニューを左右にスライド／フリックすると､メインメニューを切り替えられます。

《メインメニュー》

■ 登録されているアプリケーション一覧

アイコン	アプリケーション	概要
	au one Market	au one Marketを利用できます。
	Documents To Go	Microsoft Offce文書やPDFを表示／作成できます。
※1	Gmail	Gmailを使用できます。
※2	mixi for SH	mixiへの投稿などができます。
	RSSリーダー	ウェブページなどの更新情報配信を受けとることができます。
※2	twit SH	Twitterへの投稿、閲覧などができます。
	YouTube	YouTubeを利用できます。
	アラーム・タイマー	アラーム､ストップウォッチ､キッチンタイマーを利用できます。
	音声検索	Google検索するキーワードを音声で入力できます。
	カメラ	フォト（静止画）を撮影できます。
	情報リーダー	印刷物などの情報を電話帳で利用できます。
	セカイカメラ	セカイカメラを利用できます。
	赤外線受信	データを赤外線で受信できます。
	設定	各種設定や情報を確認できます。
※1	チャット	Googleトーク（チャット）を利用できます。
	テキストリーダー	印刷物などのテキストをコピーして利用できます。

アイコン	アプリケーション	概要
	電卓	電卓を利用できます。
	電話	電話をかけられます。
	電話帳	電話番号やメールアドレスなどを管理できます。
	内蔵辞書	IS01に内蔵されている辞書を利用して、単語の意味などを検索できます。
	ナビウォーク	乗換案内やトータルナビ、地図検索が利用できます。
	ネット辞書	インターネットの辞書サーバから情報を検索できます。
	バーコードリーダー	バーコードを読み取って電話帳やメールで利用できます。
	ビデオカメラ	ムービー（動画）を録画できます。
	フォト	画像の表示ができます。
	ボイスレコーダー	音声を録音できます。
	方位計	方位計とGoogleマップの地図を同時に表示します。
※1	マーケット	Androidマーケットを利用できます。
	マップ	Googleマップを利用できます。
	名刺リーダー	名刺を読み取って電話帳で利用できます。
	メディアプレーヤー	動画や音楽などを再生できます。
	メモ帳	メモを作成できます。
	ワンセグ	テレビ（ワンセグ）を視聴できます。
※3	メール	PCメールやCメールを利用できます。
※3	ブラウザ	インターネットのウェブページを閲覧できます。
※3	スケジュール	スケジュールやタスクを登録・管理できます。
※3	コンテンツマネージャー	本体やmicroSDメモリカード内のデータを分類して表示して、管理できます。

※1 ご利用にはGoogleアカウントのセットアップが必要です。
※2 それぞれのアカウントのセットアップが必要です。
※3 お買い上げ時は、クイックメニューに登録されています。

お知らせ

- 各メニューからそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。
  また、IS NETにご加入されていない場合は、au.NETの使用料（利用月のみ月額945円）がかかります。
- アイコンなどのデザインは、予告なく変更する場合があります。

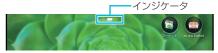
デスクトップを利用する

デスクトップを左右にスライド／フリックすることで、デスクトップを切り替えることができます。お買い上げ時には左右に1枚ずつ、合計3枚のデスクトップがあらかじめ設定されています。

- 各デスクトップには、ウィジェットやショートカットを登録して利用できます。

《デスクトップの切り替えイメージ》

- デスクトップを左右にスライド／フリックすると、画面上部に現在の表示位置を示すインジケータが表示されます。

インジケータ

デスクトップの追加・削除可能／1画面固定を設定するには

デスクトップを切り替えられるようにするかどうかを設定します。「1画面固定」に設定すると、デスクトップを切り替えて使用することができなくなります。

デスクトップでMENU ▶［デスクトップ］▶［設定］▶［追加・削除可能］／［1画面固定］▶［はい］を選択します。

デスクトップを追加するには

デスクトップは、お買い上げ時に設定されている3枚と合わせて、合計10枚まで追加できます。

デスクトップでMENU ▶［デスクトップ］▶［追加］▶［左隣に追加］／［右隣に追加］を選択します。

デスクトップを削除するには

削除するデスクトップを表示▶MENU ▶［デスクトップ］▶［削除］を選択します。

ウィジェット／ショートカットを利用する

ウィジェットとは、デスクトップに登録することで利用できるアプリケーション（プログラム）です。デスクトップ上に表示されたウィジェットやショートカットを選ぶと、登録しておいたウィジェットを操作したり、アプリケーションなどを呼び出したりできます。

1 デスクトップでウィジェット／ショートカットを選択

ウィジェット／ショートカットを追加するには

① デスクトップで MENU ▶［追加］▶［ウィジェット］／［ショートカット］を選択します。

② 追加するウィジェット／アプリケーションなどを選択すると、デスクトップ上にウィジェット／ショートカットが表示されます。

「ホーム画面に空きスペースがありません」と表示されることがあります。その場合は、空き領域のあるデスクトップを表示してから、再度ウィジェットを追加してください。

ウィジェット／ショートカットを削除するには

① デスクトップで削除するウィジェット／ショートカットをロングタッチします。

ウィジェットの場合は画面下部に「ウィジェット削除」が、ショートカットの場合は画面下部に「ショートカット削除」が表示されます。

《ショートカット削除画面》

②「ウィジェット削除」／「ショートカット削除」までウィジェット／ショートカットをドラッグしてドロップすると、デスクトップ上のウィジェット／ショートカットが削除されます。

お知らせ

- ウィジェットを追加する際に、が表示されたウィジェットを選択した場合は、設定の確認画面が表示されます。「設置する」を選択すると、デスクトップにウィジェットが追加されます。
- は、Droidget（ウィジェットを動作させるためのプログラム）上で動作するウィジェットに表示されます。Droidget上で動作するウィジェットの場合は、他のウィジェットに重ねて追加することができます。

基本的な操作を覚える

タッチパネルを操作するには

IS01はタッチパネルを搭載しており、ディスプレイを直接指でタッチして操作できます（機能によってはタッチパネル操作ができない場合があります）。

■ タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。
また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

■ タッチ

項目やキーに軽く触れて、指を離します。

■ ロングタッチ

項目やキーに指を触れた状態を保ちます。

■ スライド

画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

■ ドラッグ

画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

■ ドロップ

ドラッグした指を離します。

■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

お知らせ

- ●フリック操作は、最初はゆっくりと、最後は軽くはらうように指を動かしてください。

トラックボールを操作するには

トラックボールを上下左右や斜め方向に回転させると、カーソルなどを回転した方向へ移動できます。
トラックボールを押すと、カーソルが現在ある項目を選択・実行できます。

カーソルを移動するには

カーソルキー（▲／▼／◀／▶）を押すか、トラックボールを回転して項目にカーソルを移動します。

項目を選択するには

カーソルキー（▲／▼／◀／▶）を押すか、トラックボールを回転して項目にカーソルを移動した後、ENTERまたはトラックボールを押します。タッチパネルで操作する場合は、項目をタップします。

オプションメニューを表示するには

オプションメニューを表示できる画面でMENUを押します。画面に「MENU」キーが表示されている場合は、「MENU」をタップしてもオプションメニューを表示できます。

ソフトキーを操作するには

各アプリケーション画面の右側に表示されるソフトキーエリアには、表示している画面で利用できる操作のキーが表示され、タップすると実行できます。

《設定メニュー画面》

お知らせ

- 起動するアプリケーションや機能によっては、ソフトキーエリアが表示されない場合があります。また、ソフトキーをタップしても操作できない場合があります。
- ソフトキーエリアのキーは、アプリケーションの状態やバージョンによって本書内の表示と異なることがあります。

コンテキストメニューを表示するには

コンテキストメニューとは、画面をロングタッチしたときに表示されるメニューです。コンテキストメニューを表示できる画面や項目をロングタッチすると、その画面や項目で利用できる操作のメニューが表示されます。

1つ前の画面に戻るには

(戻る)を押すと、1つ前の画面に戻ることができます。画面に「戻る」キーが表示されている場合は、「戻る」をタップしても1つ前の画面に戻ることができます。

- オプションメニューを表示している場合は、(戻る)を押すとオプションメニューを閉じます。オプションメニューの2階層目を表示している場合は、(戻る)を押すと1階層目に戻ります。

デスクトップ／メインメニューに戻るには

各機能からデスクトップ／メインメニューに戻るには、(ホーム)を押します。画面に「ホーム」キーが表示されている場合は、「ホーム」をタップしてもデスクトップ／メインメニューに戻ることができます。

アプリケーションを終了させるには

アプリケーションを終了させるには(終話)を押します。
また、(ホーム)を長押しして起動中アプリ一覧画面を表示し、(×)をタップしても終了できます。

- 2つ以上のアプリケーションを起動中に(ホーム)を押すなどしてアプリケーションを切り替えると、バックグラウンドで処理を継続、または一時停止状態となります。
- バックグラウンドのアプリケーションによっては、連続待受時間が短くなったり、動作が遅くなる場合があります。
- バックグラウンドのアプリケーションは、システムによって自動的に終了される場合があります。

基本操作

文字入力の方法を覚える

キーボードを使って文字を入力します。

《文字入力画面》

①**文字入力モードアイコン**

[あ]：ひらがな漢字入力モード

[AB]：半角英字入力モード

[A]：全角英字入力モード

[区]：区点入力モード

②**文字入力エリア**

③**通常変換候補リスト／予測変換候補リスト／つながり予測候補リスト**：文字を入力して[ ]（スペースキー）を押すと、通常変換候補リストが表示されます。予測変換を利用するように設定している場合は、文字を入力すると予測変換候補リストが表示され、入力が確定するとつながり予測候補リストが表示されます。

※お買い上げ時は、予測変換を利用しない設定になっています。

④**ガイダンス表示**：表示中の画面で可能な操作ガイダンスなどが表示されます。[ALT]または[SHIFT]を押すと、押したキーとの組み合わせでできる操作のガイダンスが表示されます。

⑤**SHIFT／ALT状態表示**：[SHIFT]または[ALT]を押すと選択状態になります。選択状態で再度[SHIFT]または[ALT]を押すとロック状態になります。

SHIFT：SHIFT未選択状態

SHIFT：SHIFT選択状態

SHIFT：SHIFTロック状態

ALT：ALT未選択状態

ALT：ALT選択状態

ALT：ALTロック状態

お知らせ

● IS01では、アプリケーションが縦画面のとき、画面上にキーボード（ソフトウェアキーボード）を表示して、画面のキーをタップして文字を入力できます。文字入力の詳しい操作や設定については、「IS01取扱説明書詳細版」をご参照ください。「IS01取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

入力する文字の種類を切り替えるには

［文字］を押すたびに、ひらがな漢字入力と半角英字入力が切り替わります。
［ALT］を押しながら［文字］を押すと、押すごとにひらがな漢字入力と全角英字入力が切り替わります。
区点入力モードに切り替えるには、［ALT］+［K］を押します。

お知らせ

● 選択できる文字入力モードは、文字を入力している画面によって異なります。

英字を入力してみる

「au」と入力してみます。
あらかじめ文字種を「AB半角英字入力」または「A全角英字入力」に切り替えてください。

1 ［A］［U］

お知らせ

● 大文字を入力するには、［SHIFT］を押しながら入力するキーを押します。［SHIFT］を2回押してSHIFTロック状態にすると、すべて大文字で入力できます。

漢字を入力してみる

「京都」と入力してみます。あらかじめ文字種を「あひらがな漢字入力」に切り替えてください。ひらがなは、ローマ字入力で入力します。

1 ［K］［Y］［O］［U］［T］［O］

2 ［ ］（スペースキー）を押す

通常変換候補リストが表示されます。

3 [京都]

「京都」が入力されます。

お知らせ

● 予測変換を利用するように設定しているとき、「き」と入力した時点で予測リストの一覧に「京都」が表示された場合は、「京都」を選択することで「京都」と入力できます。

絵文字・デコレーション絵文字・顔文字・記号を入力してみる

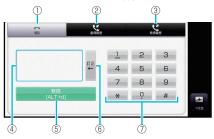
絵文字・デコレーション絵文字・顔文字・記号一覧を表示して文字入力画面に入力します。
文字入力画面に変換対象がないときに［絵·顔·記］を押します。
［絵·顔·記］を押すたびに、絵文字（デコレーション絵文字）→顔文字→記号の順に切り替わります。［ALT］+［絵·顔·記］を押すと、上記の逆順に一覧が切り替わります。

お知らせ

● 絵文字やデコレーション絵文字は、機能によって入力できない場合があります。

電話をかける

IS01は、スピーカー、別売のイヤホンや平型スイッチ付イヤホンマイク、Bluetooth®ヘッドセットを使用して通話ができます。

1 メインメニューで［電話］

《電話番号入力画面》

①**「電話」タブ**：電話番号を入力して電話をかけます。
②**「着信履歴」タブ**：着信履歴の一覧から電話をかけることができます。履歴を選択し「音声発信」をタップします。
③**「発信履歴」タブ**：発信履歴の一覧から電話をかけることができます。履歴を選択し「音声発信」をタップします。
④**電話番号入力欄**
⑤**発信キー**
⑥**訂正キー**
⑦**テンキー**
※キーボード（→P.12）の数字キーからも入力できます。

2 電話番号を入力

3 ［発信］

電話がかかります。

4 通話が終わったら［切断］／（終話キー）

通話が終了すると、通話時間の目安が表示されます。

相手の声を大きくするには

通話中に［▲］／［▼］を押すと、相手の声の大きさ（受話音量）を調節できます。

お知らせ

- 一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から電話番号を入力してください。
- 電話番号を間違って入力したときは、［DEL］／「訂正←」でカーソルの左側の数字を1桁削除できます。
  ［DEL］／「訂正←」を長押しすると、電話番号入力欄にカーソルがある場合は、カーソルの左側の数字をすべて削除し、もう一度長押しするとすべての数字を削除します。電話番号入力欄以外を選択している場合は、すべての数字を削除します。
- 国際電話をかける方法については、「IS01取扱説明書詳細版」をご参照ください。
  「IS01取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

電話を受ける

1 電話がかかってくる

《着信画面》

2 [応答]

3 通話が終わったら［切断］／

通話が終了すると、通話時間の目安が表示されます。

お知らせ

● 応答を保留するには、着信中に「保留」を選択します。保留状態になり、相手の方に保留中であることを音声ガイダンスでお知らせします。保留中に「応答」を選択すると、保留が解除され、電話がつながります。

● 着信を拒否するには、着信中に「拒否」を選択します。着信音が止まって電話が切れます。
相手の方には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。
ただし、お留守番サービスや着信転送サービス（無応答転送）を設定している場合は、着信拒否をしても、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

お知らせ

● 電話に出る前に着信音やバイブレータを消すには、着信中に「サイレント」を選択します。電話は切れずに着信音とバイブレータがOFFになります。「応答」を選択すると、電話がつながります。

● かかってきた電話に出なかった場合は、お知らせエリアにが表示されます。伝言メモが残されている場合はが表示されます。お知らせエリアをタップすると、着信のあった時間や電話番号または電話帳に登録されている名前などが表示されます。

電話がかかってきた場合の表示について

着信すると、次の内容が表示されます。

- 相手の方から電話番号の通知があると、ディスプレイに電話番号が表示されます。
- 電話番号と名前が電話帳に登録されている場合は、名前などの情報も表示されます。
- 相手の方から電話番号の通知がないと、ディスプレイに理由が表示されます。

非通知設定
相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合

公衆電話
相手の方が公衆電話からかけている場合

通知不可能
相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合

発信履歴／着信履歴を利用して電話をかける

電話をかけた記録は発信履歴として保存されます。
電話を受けた記録は着信履歴として保存されます。

1 メインメニューで［電話］▶［発信履歴］／［着信履歴］

《着信履歴一覧画面》

①「着信履歴」タブ
②「発信履歴」タブ
③相手の名前／電話番号／非通知着信の理由／ネットワークサービスのサービス内容、発着信状態を示すアイコン
：発信アイコン
：通常着信アイコン
：未確認着信アイコン（ワン切りなど）
：不在着信アイコン
：着信拒否アイコン
④：電話アイコン
⑤発着信日時
⑥電話帳に登録されている画像
⑦着信時間（着信履歴のみ）

2 電話をかける履歴を選択

発信履歴／着信履歴の詳細画面が表示されます。

3 ［音声発信］

お知らせ

- 発信履歴と着信履歴はそれぞれ最大20件まで保存されます。20件を超えると古い履歴から自動的に削除されます。
- 発信履歴／着信履歴の一覧画面でをタップすると、選択した相手の方へ電話をかけることができます。
- 発信履歴／着信履歴の一覧画面で履歴を選択 ▶ (MENU) ▶［発信］▶［音声発信］を選択しても、電話をかけることができます。
- 着信している時間が3秒以下の着信の場合、が表示されます。お客様に折り返し電話をさせ、悪質な有料番組につなげる行為（ワン切り）の可能性がありますのでご注意ください。

マナーモードを設定する

周りの迷惑にならないように、マナーモードを使って着信音などを鳴らさないようにできます。

1 **デスクトップで ALT ＋ 7**

マナーモード設定メニューが表示されます。

2 **[通常マナー] ／ [ドライブマナー] ／ [サイレントマナー]**

いずれかのマナーモードを選択します。マナーモードを設定しない場合は、「OFF」を選択します。

マナーモードの種類について

通常マナー

- 着信音や操作音などが鳴らなくなります。
- バイブレータで着信などをお知らせします。
- 伝言メモがONになります。

ドライブマナー

- 着信音や操作音などが鳴らなくなります。
- バイブレータがOFFになります。
- 伝言メモがONになります。
  応答時間は「3秒」に固定され、「ただいま運転中です。ピーッという発信音の後にお名前、ご用件をお話しください。」と音声ガイダンスで応答します。

サイレントマナー

- 着信音や操作音などが鳴らなくなります。
- バイブレータがOFFになります。
- 伝言メモがONになります。

お知らせ

- デスクトップで ALT ＋ 7 を長押しすると、前回設定したマナーモードが設定されます。もう一度 ALT ＋ 7 を長押しすると、マナーモードを解除できます。
- マナーモード設定直後にコンテンツマネージャーのデータを再生したときや、機能設定の内容を再生して確認したときは、消音の状態で再生されます。機能によっては、再生中に ALT ＋ 8 ／ ALT ＋ 9 を押すと音量を調節できます。
- マナーモード中でもカメラのシャッター音や録画開始／終了音、ボイスレコーダーの録音開始／停止音は鳴動します。
- 自動車や原動機付自転車、自転車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため法律で禁止されています。運転中はマナーモードを「ドライブマナー」に設定してください。
- 本体のサイズが大きいため、身に着ける場所によってはバイブレータの振動が通常の携帯電話より弱く感じられる場合があります。マナーモードをご利用する際はご注意ください。

伝言メモを利用する

電話に出られないとき、留守番電話のように応答メッセージを流して相手の伝言を録音できます。

1 メインメニューで［設定］▶［通話］▶［音声・伝言メモ］

《音声・伝言メモ画面》

2 「伝言メモ設定」のチェックボックスにチェックを入れる

伝言メモが設定され、ステータスエリアにが表示されます。

お知らせ

- 録音できるのは、1件あたり約60秒間で、10件までです。
- 10件録音されている場合は、が表示されます。すでに再生済みで保護アイコンが付いていないものは古いものから順に削除されます。
- マナーモード設定中は、伝言メモ設定は変更できますが、有効にはなりません。マナーモード解除後に有効になります。

伝言メモでの応答

① 着信後、応答時間が経過すると、自動的に応答メッセージで応答します。
② 録音を開始します。
③ 相手が電話を切るか、約60秒経過すると、録音が自動的に終了します。
④ 伝言メモが録音されると、ステータスエリアに、お知らせエリアにが表示されます。伝言メモが10件録音されるとステータスエリアにが表示されます。

- お買い上げ時の設定では、応答時間は16秒です。なお、マナーモードが「ドライブマナー」に設定されている場合は、応答時間の設定にかかわらず3秒で応答します。
- 伝言メモ設定にかかわらず、着信時に「伝言メモ」を選択すると、伝言メモで応答します。
- 応答メッセージ再生中または録音中に「応答」を選択すると、伝言メモを中断して電話に出ることができます。

録音された伝言メモを再生する

1 メインメニューで［設定］ ▶ ［通話］ ▶ ［音声・伝言メモ］ ▶ ［伝言メモリスト］

① ② ③

《伝言メモリスト画面》

①伝言メモの再生状態を示すアイコン

：未再生

：再生済

伝言を保護すると、アイコンの右上にが付きます。

②相手の名前／電話番号／非通知着信の理由

③伝言メモが録音された日時

2 再生する伝言メモにカーソルを移動 ▶ ［再生］

伝言メモが再生されます。

お知らせ

- お知らせエリアのをタップすると、お知らせパネル画面が表示されます。伝言メモのリストから再生したい伝言を選択すると、伝言メモリスト画面が表示されます。
- 伝言メモリスト画面で「保護／解除」をタップすると、伝言メモを保護／解除できます。

伝言メモを削除するには

1件削除する場合

①伝言メモリスト画面で削除する伝言にカーソルを移動して「1件削除」を選択します。

②「はい」を選択します。

全件削除する場合

①伝言メモリスト画面で「全件削除」を選択します。

②ロックNo.を入力します。

③「OK」を選択します。

④「はい」を選択します。

電話帳に登録する

1 メインメニューで［電話帳］

確認する電話帳が登録されているタブにカーソルを移動し、リストエリアにカーソルを移動すると、詳細表示エリアに選択した電話帳の詳細情報が表示されます。

《電話帳一覧画面》

①検索ボックス
②タブ：五十音順のタブが表示されます。
③リストエリア：選択したタブに登録されている電話帳が一覧で表示されます。
④詳細表示エリア：リストエリアで選択した電話帳の詳細情報が表示されます。電話番号などが複数登録されている場合は、詳細画面で★が表示されている「通常使用」の電話番号などが表示されます。「詳細」を選択すると詳細画面が表示され、すべての情報を確認できます。

2 ［新規登録］

《電話帳編集画面》

3 名前、電話番号、メールアドレスなどを入力

4 ［保存］ ▶ ［はい］

電話帳に登録されます。

お知らせ

- 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- グループ順の電話帳一覧画面に切り替えるには、「グループ」をタップします。五十音順に戻すには、グループ順の電話帳一覧画面で「ヨミ」をタップします。
- 電話帳編集画面で各項目の右側に表示されている➕を選択すると、項目を追加できます。登録済み項目の右側に表示される🗑を選択すると、登録内容を削除できます。
- 複数の電話番号／メールアドレスを登録している場合、電話帳編集画面で登録した電話番号／メールアドレスの右側に表示されている☆を選択すると、「通常使用」に設定できます。「通常使用」に設定した電話番号／メールアドレスの右側には、★が表示されます。
- 他のau電話から赤外線通信でプロフィールや電話帳を受信して、登録することもできます。

電話帳から電話をかける

電話帳の登録内容を利用して、電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 電話帳一覧画面で利用する電話帳にカーソルを移動

選択した電話帳の詳細情報が表示されます。

2 詳細表示エリアの利用する電話番号を選択

電話番号メニューが表示されます。
複数の電話番号を登録している場合は、詳細画面を表示してから、利用する電話番号を選択します。

3 ［音声電話］

電話がかかります。

電話帳からメールなどを送るには

電話番号を選択して「Cメール作成」を選択すると、電話番号を宛先としてCメールを作成できます。メールアドレスを選択して「メール作成」を選択すると、メールを作成します。

かかってきた電話の番号を登録する

着信履歴の電話番号を電話帳に登録できます。

1 メインメニューで［電話］▶「着信履歴」タブを選択

着信履歴一覧画面が表示されます。

2 登録する電話番号にカーソルを移動▶ MENU ▶［電話帳に登録］

3 ［新規登録］／［追加登録］

新しく電話帳に登録するには「新規登録」、既存の電話帳に登録するには「追加登録」を選択します。
「新規登録」を選択した場合は、種別を選択すると電話帳編集画面が表示されます。
「追加登録」を選択した場合は、上書き登録する電話帳を選択して種別を選択すると、電話帳編集画面が表示されます。

4 その他の情報を入力▶［保存］▶［はい］

受け取ったメールのアドレス／電話番号を登録する

受け取ったメールの差出人のアドレス／電話番号を電話帳に登録できます。

1 クイックメニューで［メール］▶［受信ボックス］

受信ボックス画面が表示されます。

2 メール一覧の利用するメールを選択

受信メール内容表示画面が表示されます。

3 MENU ▶［電話帳へ登録］

4 ［新規登録］／［追加登録］

新しく電話帳に登録するには「新規登録」、既存の電話帳に登録するには「追加登録」を選択します。
「新規登録」を選択した場合は、種別を選択すると電話帳編集画面が表示されます。
「追加登録」を選択した場合は、上書き登録する電話帳を選択して種別を選択すると、電話帳編集画面が表示されます。

5 その他の情報を入力▶［保存］▶［はい］

IS01の電話番号をプロフィールで確認する

1 メインメニューで［設定］▶［プロフィール］

自分の電話番号やメールアドレスなどを確認できます。

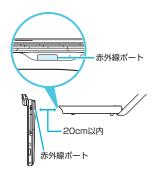
《プロフィール画面》

電話帳／プロフィール

赤外線通信でデータを送受信する

IS01と赤外線通信機能を持つau電話との間で電話帳、スケジュールなどのデータを送受信できます。

赤外線の利用について

赤外線ポートの間の距離は20cm以内で送受信してください。
また、データの送受信が終わるまで、IS01の赤外線ポート部分を、相手側の赤外線ポート部分に向けたまま動かさないでください。
赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。

プロフィールを送信する

1 プロフィール画面で(MENU) ▶ [赤外線送信] ▶ [はい]

送受信できるデータについて

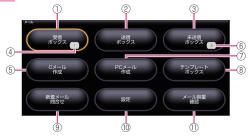
- 電話帳
- スケジュール
- メモ帳
- メール
- プロフィール
- タスク
- ブックマーク
- コンテンツマネージャーのデータ

お知らせ

● 相手の機器やデータの種類、容量によっては送受信、または保存や再生ができない場合があります。

メールを送る、受け取る

メールメイン画面から、au電話同士で電話番号を宛先とするCメールと、au one メールなどのメールアカウントを設定したPCメールを利用できます。

1 クイックメニューで［メール］

《メールメイン画面》

①**受信ボックス**：受信したメールすべてを表示します。
②**送信ボックス**：送信したメールすべてを表示します。
③**未送信ボックス**：未送信メールや送信失敗メールを表示します。
④**未読メールの件数**：未読メールの件数が表示されます。
⑤**Cメール作成**：Cメールを作成します。
⑥**未送信メールの件数**：未送信メール（送信失敗メールのみ）の件数が表示されます。
⑦**PCメール作成**：PCメールを作成します。
⑧**テンプレートボックス**：テンプレートボックス画面を表示して、保存したテンプレートの引用・管理ができます。
⑨**新着メール問合せ**：新着メールを問い合わせます。
⑩**設定**：各種設定・確認を行います。
⑪**メール容量確認**：メール件数、容量を表示します。

お知らせ

● Gmailを利用する場合は、「PCメール簡単設定」（→P.49）でGmailのアカウントを設定するか、メインメニューで「Gmail」を選択してGmailアプリケーションを使用してください。

PCメールを利用する

POP3、SMTPに対応したメールを送信、受信します。

au one メール、Gmailを設定する

1 メールメイン画面で［設定］▶［PCメール設定］▶［アカウント設定］

アカウント一覧画面が表示されます。

2 ［PCメール簡単設定］▶［au one］／［Gmail］

PCメール簡単設定画面が表示されます。

3 ［メールアドレス］▶メールアドレスを入力▶［OK］

4 ［パスワード］▶パスワードを入力▶［OK］▶［完了］▶［OK］

au one メール、Gmail以外のメールを利用するには

ユーザー名、パスワード、サーバのPOP3、SMTP設定値を登録します。各設定値についてはメールアカウントの提供元にお問い合わせください。

① メールメイン画面で［設定］▶［PCメール設定］▶［アカウント設定］を選択すると、アカウント一覧画面が表示されます。

② ［<未登録>］を選択すると、アカウント設定画面が表示されます。

③ ［表示名設定］を選択して表示名を入力します。

④ ［受信設定］／［送信設定］▶必要な項目を入力して［戻る］▶［完了］▶［OK］を選択します。

設定方法の詳細については「取扱説明書詳細版」をご参照ください。

「IS01取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

お知らせ

- PCメールのアカウントは、最大3件まで登録できます。
- au one メールアカウントを取得するには、「ブラウザ」を起動して、メールのアカウント取得を行ってください。

PCメールを送る

1 メールメイン画面で［PCメール作成］

PCメール作成画面が表示されます。

2 ［宛先入力］ ▶ ［直接入力］ ▶ 宛先のメールアドレスを入力 ▶ ［OK］

「電話帳引用」／「送受信履歴引用」／「メールグループ引用」／「プロフィール引用」を選択すると、メールアドレスを選択できます。

3 件名を入力

4 本文を入力

5 ［送信］

お知らせ

- 絵文字、デコレーション絵文字は入力、あるいは送信できない場合があります。送信できた場合でも、文字が他の文字に置き換わったりして、相手が読めない場合があります。

ファイルを一緒に送りたいときは

PCメール作成画面で「添付」を選択すると､コンテンツマネージャーからデータを選んだり、カメラを起動してフォトやムービーを撮影して添付できます。

PCメールを受け取る

手動で受信する

1 メールメイン画面で［新着メール問合せ］

お知らせ

- 受信ボックス画面でソフトキーエリアに「新着受信」が表示されている場合、ソフトキーをタップしても、手動でメールを問い合わせできます。
- メールメイン画面で「新着メール問合せ」を選択してPCメールを受信すると、着信通知テロップやお知らせアイコンは表示されません。

自動で受信する

「自動受信」をONに設定した場合は、PCメールを定期的に受信しますが、メール受信を確実に行うには「新着メール問合せ」をご利用ください。

1 PCメールを受信

PCメールを受信すると、着信通知テロップが表示されます。お知らせエリアには、PCメールのお知らせアイコンが表示されます。

2 お知らせエリアをタップ

お知らせパネルが表示されます。

3 メールを選択

受信ボックスが表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時は「自動受信」がOFFに設定されています。「自動受信」をONに設定するには、メールメイン画面で［設定］▶［PCメール設定］▶［自動受信］▶「自動受信」のチェックボックスにチェックを入れます。
- 絵文字を含んだPCメールを返信／転送する場合、絵文字が削除されることがあります。

受信ボックス／送信ボックスのメールを確認する

1 メールメイン画面で［受信ボックス］／［送信ボックス］

《受信ボックス画面》

①**検索ボックス**：入力した文字列を件名と差出人、宛先から検索し、該当するメールをメール一覧に表示します。

②**フォルダ**：Cメールは「受信メール」／「送信メール」に保存されます。
PCメールのアカウントが登録されている場合は、PCメール用のフォルダ（フォルダ名はアカウント表示名）が表示され、PCメールが保存されます。
フォルダのアイコンには、状態によって次のアイコンが付きます。
━：展開したフォルダ
✚：折り畳んだフォルダ
🖥：PCメール用のフォルダ

③**未読メール件数**：未読メールの件数が表示されます。

メール

④メール一覧：選択したフォルダに保存されているメールが一覧で表示されます。

／：開封済み／未開封の受信PCメール

／：開封済み／未開封の受信Cメール

／：開封済み／未開封の一部しか受信していないメール

：送信PCメール

：送信Cメール

メールのアイコンには、状態によって次のアイコンが付きます。

：返信した受信メール

：転送した受信メール

：添付データのあるPCメール

：保護されたメール

／：優先度高／優先度低のPCメール

⑤フォルダ内のメール番号／メールの保存件数

⑥メール情報：選択したメールの本文が表示されます。

2 メールを選択

受信メール内容表示画面／送信メール内容表示画面が表示されます。

Cメールを送る

Cメール対応のau電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

1 メールメイン画面で［Cメール作成］

Cメール作成画面が表示されます。

2 ［宛先入力］▶［直接入力］▶宛先の電話番号を入力▶［OK］

「電話帳引用」／「送受信履歴引用」／「プロフィール引用」を選択すると、登録済みの電話番号を選択できます。

3 本文を入力

本文は、100バイトまで入力できます。

4 ［送信］

お知らせ

- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- がステータスエリアに表示されていない場合は、Cメールを送信できません。

Cメールを受け取る

1 Cメールを受信

Cメールを受信すると、着信通知テロップが表示されます。お知らせエリアには、Cメールのお知らせアイコンが表示されます。

2 お知らせエリアをタップ

お知らせパネルが表示されます。

3 メールを選択

受信ボックスが表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時の設定では、受信したCメールはすべて受信ボックス画面の受信メールフォルダに保存されます。
- Cメールの受信は、無料です。
- 本文中に電話番号やURLを含むCメールを受信するには、Cメール安心ブロック機能を解除する必要があります。詳しくは、「ISO1取扱説明書詳細版」をご参照ください。「ISO1取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

迷惑Cメールを拒否する

指定した電話番号から送信されてきたCメールを受信拒否できます。電話番号は最大10件まで指定できます。

1 メールメイン画面で［設定］▶［Cメール設定］▶［受信フィルター］▶ロックNo.を入力▶［OK］

受信フィルター画面が表示されます。

2 ［指定番号］

指定番号一覧画面が表示されます。

3 ［新規登録］▶［直接入力］▶電話番号を入力▶［OK］

［電話帳引用］／［送受信履歴引用］を選択すると、登録済みの電話番号を選択できます。

4 ▶［完了］

お知らせ

- 受信フィルターを設定して受信拒否されたCメールを再度受信することはできません。受信フィルターの設定には十分ご注意ください。
- 受信フィルター画面で「電話帳登録以外」のチェックボックスにチェックを入れると、電話帳に登録されていない電話番号から送信されてきたCメールを受信拒否できます。

ブラウザでサイトを見る

IS01では、パケット通信（IS NET、au.NET）、Wi-Fiを利用して、インターネットに接続できます。

- IS NETにご加入されていない場合は、au.NETの使用料（利用月のみ月額945円）がかかります。

1 クイックメニューで［ブラウザ］

ブラウザ画面が表示され、ウェブページが表示されます。お買い上げ時は、au one ホームページが設定されています。

2 MENU ▶［URL入力］

《ウェブアドレス入力画面》

①**ウェブアドレス入力欄**：URLを入力します。キーワードを入力した場合は、Google検索ができます。
②**Google音声検索**：キーワードなどを音声で入力できます。
③**候補選択リスト**：ブックマークや閲覧履歴に登録／記録されているウェブページアドレス、または入力したキーワードを含むGoogle検索の検索候補の一覧が表示されます。
☆：ブックマークに登録されているウェブページ
🌐：閲覧履歴に記録されているウェブページ
🔍：Google検索の検索候補
④ウェブページのタイトル
⑤ウェブページアドレス

3 ウェブアドレスを入力 ▶［移動］

候補選択リストから選択してウェブページを開くこともできます。

お知らせ

●非常に大きなウェブページをブラウザで表示した場合は、アプリケーションが自動的に終了することがあります。

閲覧中の操作について

次のタッチパネル操作でウェブページを閲覧できます。

- タップ：リンクやキーを選択・実行できます。
- スライド／フリック：ページをスクロールできます。
- ピンチアウト／ピンチイン：ページを拡大／縮小できます。
- ダブルタップ：タップした位置のコンテンツ表示を画面幅に合わせて調整できます（ウェブページによっては操作できない場合があります）。

フィルタリング機能を設定するには

フィルタリング機能を設定すると、青少年に不適切なウェブページを遮断します。

メインメニューで［設定］▶［通信］▶［フィルタリング設定］▶［はい］▶任意のパスワードを入力▶［OK］▶確認のため再度パスワードを入力▶［OK］を選択します。

- フィルタリング機能は、Wi-Fi接続時は無効です。
- フィルタリング設定を有効にするときに入力したパスワードは、無効にするときに必要です。お忘れにならないようご注意ください。

ブックマーク・閲覧履歴を利用する

ブックマークを登録するには

1 ブラウザ画面で登録するウェブページを表示 ▶ (MENU) ▶ [ブックマーク] ▶ [現在のページをブックマーク]

ブックマーク登録画面が表示されます。

2 [OK]

ブックマークに登録されます。

ブックマーク／閲覧履歴のウェブページにアクセスするには

1 ブラウザ画面で(MENU) ▶ [ブックマーク]／[履歴]

《ブックマーク・履歴画面》

①「ブックマーク」タブ：登録したブックマークが一覧表示されます。

②「よく使用」タブ：記録された閲覧履歴が、閲覧回数の多い順に一覧表示されます。

- 閲覧したウェブページによっては、閲覧回数の多い順に表示されない場合があります。

③「履歴」タブ：ブラウザの閲覧履歴が一覧表示されます。

④現在のページをブックマーク：表示していたウェブページをブックマークに登録します。

⑤ブックマーク／閲覧履歴一覧：「よく使用」タブ／「履歴」タブを選択して閲覧履歴一覧を表示している場合は、次のアイコンが表示されます。

★：ブックマークに登録済みの閲覧履歴

☆：ブックマークに未登録の閲覧履歴

2 「ブックマーク」タブ／「よく使用」タブ／「履歴」タブを選択 ▶ ブックマーク／閲覧履歴を選択

ウェブページにアクセスします。

インターネット

クイック検索ボックスを利用する

IS01内やウェブサイトの情報を検索できます。

1 デスクトップでクイック検索ボックスをタップ／キーボードの[検索]

クイック検索ボックス画面が表示されます。

2 入力欄にキーワードを入力

《クイック検索ボックス画面》

Google検索の検索候補や検索履歴がある場合は、入力欄の下に一覧表示されます。

3 一覧表示から項目を選択／クイック検索ボックスの[検索]

ブラウザが起動してGoogle検索の検索結果が表示されます。一覧からアプリケーションを選択した場合は、アプリケーションが起動します。

お知らせ

- 「Googleと共有する」確認画面が表示された場合は、［同意する］／［同意しない］▶［戻る］を選択します。
- アプリケーションを使用中にキーボードの[検索]を押した場合、アプリケーション独自の検索が表示される場合があります。もう一度キーボードの[検索]を押すとクイック検索ボックスに切り替えることができます。

Google音声検索を利用するには

クイック検索ボックス画面で[マイク]を選択するか、メインメニューで「音声検索」を選択すると、Google音声検索を使用して、キーワードを音声で入力できます。

Googleサービスを利用する

IS01ではGoogleのオンラインサービスを活用できるアプリケーションを搭載しています。

《デスクトップ》

《メインメニュー》

①Google検索：
IS01のクイック検索ボックスにキーワードを入力するだけで、IS01内の情報や、インターネットの情報を検索できます。
メインメニューの「音声検索」を選択すると、Google検索するキーワードを音声で入力できます。

②Androidマーケット（マーケット）：
Androidマーケットから便利なツールやゲームなどのさまざまなアプリケーションを、IS01にダウンロード・インストールして利用できます。
Androidマーケット画面で［MENU］▶［ヘルプ］を選択して、利用方法などを確認できます。

③YouTube：
YouTubeから動画を検索して再生したり、IS01で録画したムービーなどをYouTubeにアップロードしたりすることができます。

④Googleマップ（マップ）：
地図を表示して現在地を確認したり、目的地までの経路を検索できます。また、航空写真や渋滞状況（データ提供エリアのみ）を地図に重ねて表示できます。
Googleマップ画面で［MENU］▶［その他］▶［ヘルプ］を選択して、利用方法などを確認できます。
お買い上げ時はGPS機能はOFFに設定されています。GPS機能をONにするにはメインメニューで［設定］▶［セキュリティ＆位置情報］▶「GPS機能をONにする」のチェックボックスにチェックを入れてください。

⑤Googleトーク（チャット）：
チャットを利用できます。

⑥Gmail：
Gmailサービスが利用できます。IS01からGmailの確認・送信などができます。

お知らせ

- 利用するGoogleサービスによっては、Googleアカウントのセットアップが必要な場合があります。
- YouTubeにムービーをアップロードするには、YouTubeアカウントが必要になります。あらかじめブラウザなどからYouTubeアカウントを取得してください。また、アップロード時にIS01からログインの操作が必要になります。
- Googleアプリケーション、およびサービス内容は、予告なく変更される場合があります。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。

au one Marketを利用する

au one Marketから、アプリケーションをダウンロード・インストールできます。

1 メインメニューで［au one Market］

①　②

《au one Market画面》

①タブ
②表示エリア：「トップ」「カテゴリ」「ランキング」「アプリ検索」「オススメ」「ヘルプ」の各タブにより表示エリアを切り替えます。

お知らせ

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、自己または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- au one Marketを利用する際は、利用規約に従ってご使用ください。アプリケーションのダウンロード方法、有料アプリの決済方法はau one Marketおよびau one Marketから遷移した配信元によって異なります。
- 一部の機能を利用するにはau one-IDが必要になります。画面の遷移に従って登録してください。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。

twit SHを利用する

twit SHから「つぶやき（ツイート）」を投稿できます。

- Twitterの利用にはユーザー登録が必要です。
  http://twitter.com/

1 メインメニューで［twit SH］

ログイン画面が表示されます。以前にログイン済みの場合は、twit SH画面が表示されます。

2 ユーザー名／メールアドレスとパスワードを入力▶［許可する］

ログインが完了すると、twit SH画面が表示されます。

《twit SH画面》

①**ツイートキー**：つぶやきの入力画面を表示します。
②**更新キー**：ツイートを更新します。
③**ホームキー**：ツイートの一覧を表示します。
④**@キー**：自分へのツイートを表示します。
⑤**ダイレクトメッセージキー**：受信したダイレクトメッセージの一覧を表示します。
⑥**検索キー**：他のユーザーや、ハッシュタグなどを検索します。

mixi for SHを利用する

mixiへの投稿、更新情報チェックができます。

• mixiの利用にはユーザー登録が必要です。
 http://mixi.jp/

1 メインメニューで［mixi for SH］

mixiホームページが表示されます。以前にログイン済みの場合は、mixi for SH画面が表示されます。

2 ログインメールアドレスとパスワードを入力 ▶［ログイン］

mixi for SHの利用同意確認画面が表示されます。

3 ［今回は同意する］または［常に同意する］

《mixi for SH画面》

①**mixiキー**：ブラウザが起動してmixiホームページが表示されます。
②**サービス一覧キー**：マイミクシィのボイス、マイミクシィ最新日記、あなたのコメント履歴、コミュニティ最新書き込み、マイミクシィ最新アルバム、マイミクシィ最新レビューを確認できます。
③**ボイスキー**：ボイスをつぶやくことができます。
④**日記キー**：日記を書くことができます。
⑤**更新キー**：日記、レビューなどを更新します。

ブログに投稿する

コンテンツマネージャー（→P.75）などから「ブログ投稿」を選択すると、PCメールを利用してブログに文章やフォトを投稿できます。

ブログの投稿先を登録する

ブログの投稿先アドレスを最大5件まで登録できます。
あらかじめ投稿先などの情報について、ご利用のブログサービスの提供者にお問い合わせください。
例えば、コンテンツマネージャーからは次のように登録します。

1 クイックメニューで［コンテンツマネージャー］▶投稿するフォトにカーソルを移動▶［MENU］▶［ブログ投稿］

ブログ投稿先選択画面が表示されます。

2 ［新規登録］／［新規］

3 「投稿先サービス名」欄にカーソルを移動▶投稿先名を入力

4 「投稿先メールアドレス」欄にカーソルを移動▶投稿先メールアドレスを入力▶［保存］

ブログを投稿する

1 ブログ投稿先選択画面で投稿先を選択

アプリケーションの選択画面が表示されます。

2 利用するアプリケーションを選択

選択したフォトが添付されたメールの作成画面が表示されます。

3 件名、本文を入力▶［送信］

auのネットワークサービスについて

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		説明
標準サービス	**お留守番サービス**	電話に出られないときなどに、留守応答して相手の伝言をお預かりするサービスです。
	着信転送サービス	電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。
	割込通話サービス	通話中に別の電話がかかってきたとき、通話を一時的に保留して後からかかってきた電話との通話ができるサービスです。
	発信番号表示サービス	相手の方にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の電話番号をIS01のディスプレイに表示するサービスです。
	番号通知リクエストサービス	相手の方が電話番号を通知していない場合、番号通知をしてかけ直すようガイダンスで伝えるサービスです。

サービス		説明
有料オプションサービス	**三者通話サービス**	通話中に他の人に電話をかけて、3人で同時通話できるサービスです。
	迷惑電話撃退サービス	迷惑電話などのとき、通話後「1442」にダイヤルすると、次回からその番号からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。
	通話明細分計サービス	分計したい通話時に相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計通話分について分計明細書を発行するサービスです。

お知らせ

- 各サービスの詳しい情報については、「IS01取扱説明書詳細版」をご参照ください。
  「IS01取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。
- 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービスを利用する

電話に出られないときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、「電波OFFモード」を設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりすることができます。

項目	説明
お留守番サービス総合案内	ガイダンスに従って操作することで、伝言の再生や、応答メッセージの設定などができます。 **メインメニューで［電話］▶ 1 4 1 ▶［発信］**
留守伝言再生	録音された伝言を聞くことができます。 **メインメニューで［設定］▶［通話］▶［留守番電話］▶［留守番伝言再生］▶［はい］**
留守番開始1	お留守番サービスを開始します。 ※ 通話中にかかってきた電話にも留守応答します。 **メインメニューで［設定］▶［通話］▶［留守番電話］▶［留守番開始1］▶［はい］**
留守番開始2	お留守番サービスを開始します。 ※ 通話中にかかってきた電話には留守応答しません。 **メインメニューで［設定］▶［通話］▶［留守番電話］▶［留守番開始2］▶［はい］**
留守番停止	お留守番サービスによる応答を停止します。 **メインメニューで［設定］▶［通話］▶［留守番電話］▶［留守番停止］▶［はい］**
応答内容変更	現在設定されている応答メッセージの内容を確認したり、録音・変更などができます。 **メインメニューで［設定］▶［通話］▶［留守番電話］▶［応答内容変更］▶［はい］**

お知らせ

- IS01ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと着信転送サービスは同時に開始できません。お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。

お預かり伝言・ボイスメールについて

お預かり（保存）する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。

※2 件数は伝言とボイスメールの合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

着信転送サービスを利用する

電話がかかってきたときに、あらかじめ登録した別の電話番号に転送するサービスです。

電話を転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選ぶことができます。

項目	説明
無応答転送	電波の届かない場所にいるときや、電源が切っているとき、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。 着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。 **メインメニューで［設定］▶［通話］▶［転送電話］▶［無応答転送］▶［はい］▶音声ガイダンスに従って転送先電話番号を入力**
話中転送	通話中にかかってきた電話を転送します。 **メインメニューで［設定］▶［通話］▶［転送電話］▶［話中転送］▶［はい］▶音声ガイダンスに従って転送先電話番号を入力**
フル転送	かかってきたすべての電話を転送します。フル転送を設定している場合は、お客様のIS01は呼び出されません。 **メインメニューで［設定］▶［通話］▶［転送電話］▶［フル転送］▶［はい］▶音声ガイダンスに従って転送先電話番号を入力**
選択転送	かかってきた電話に出られないときなどに、手動で転送します。着信中に「転送」を選択すると、転送先電話番号に転送します。 **メインメニューで［設定］▶［通話］▶［転送電話］▶［選択転送］▶［はい］▶音声ガイダンスに従って転送先電話番号を入力**
転送停止	着信転送サービスを停止します。 **メインメニューで［設定］▶［通話］▶［転送電話］▶［転送停止］▶［はい］**

お知らせ

- 着信転送サービスとお留守番サービスは同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
- 無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
  ①話中転送 ②選択転送 ③無応答転送
- 無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。

発信番号表示と番号通知リクエストを利用する

発信番号表示サービス

相手の電話機に電話番号を通知するサービスです。

■ お客様の電話番号の通知について

電話番号を通知するかどうかは、次の操作で設定します。

1 **メインメニューで［設定］▶［通話］▶「発信者番号通知」のチェックボックスにチェックを入れる／チェックを外す**

チェックを入れる（ONにする）と、お客様のIS01の電話番号が相手の方に通知されます。
チェックを外す（OFFにする）と、電話番号は相手の方に通知されません。

お知らせ

- 上記の設定にかかわらず、電話番号の前に「184」を付けて電話をかけると、電話番号を通知しません。「186」を付けて電話をかけると、電話番号を通知します。
- 発信者番号（IS01の電話番号）はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にご注意ください。
- 電話番号を通知しても、相手の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。

番号通知リクエストサービス

電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直すようガイダンスでお伝えするサービスです。

■ 番号通知リクエストサービスを開始するには

1 **メインメニューで［電話］▶ 1 4 8 1 ▶［発信］**

■ 番号通知リクエストサービスを停止するには

1 **メインメニューで［電話］▶ 1 4 8 0 ▶［発信］**

お知らせ

- 相手には「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手に通話料がかかります。
- 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- お留守番サービス、着信転送サービス、割込通話サービス、三者通話サービスのそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

フォトを撮影する

カメラを使ってフォト（静止画）を撮影できます。

カメラに関するご注意

- ピクチャーライトを目に近付けて点灯させないでください。ピクチャーライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- お客様がIS01のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

■ IS01の持ちかた

オープンポジションで本体を両手でしっかりと持って撮影します。

1 メインメニューで［カメラ］

《フォトモニター画面》

2 ［撮影］

シャッター音が鳴り、撮影した画像が保存されます。

お知らせ

●「自動保存」を「OFF」に設定している場合は、撮影直後に表示されるフォトプレビュー画面で「保存」をタップすると画像が保存されます。

フォトモニター画面でできる主なキーボード操作

［▲］／［▼］、または画面を上下にスライド：明るさを調整できます。

［◀］／［▶］、または画面を左右にスライド：ズームイン／ズームアウトできます。

画面をタップ：タップした箇所にオートフォーカス枠が移動して、ピントを合わせた状態で固定します。

［A］：ピントを合わせた状態で固定します。

［3］：撮影サイズの設定メニューを表示します。

［8］：ピクチャーライトの設定メニューを表示します。

(MENU)+［H］：ヘルプを表示します。

カメラ画面の見かた

《フォトモニター画面》

①**オートフォーカス枠**

②**明るさ設定バー**：
▲／▼を押すと表示／設定できます。

③**フォト**：フォトビューアが起動し、画像を閲覧できます。

④**メニュー**：
撮影サイズやシーン設定、セルフタイマーなどを設定します。

⑤**シャッターモード切替**：
現在のシャッターモードと、タップして切り替わるモードを示しています。
（ノーマル→笑顔）
（笑顔→振り向き）
（振り向き→ノーマル）

⑥**撮影（シャッター）**

⑦**直前に撮影した画像**

⑧**撮影可能枚数**

⑨**撮影サイズ**：
（QVGA）（VGA）（FWVGA）
（待受（WallPaper））（1.2M）（フルHD）
（2M）（3M）（5M）

⑩**フォーカス設定**：
（顔優先AF）（センター AF）
（接写AF）（接写固定）（AF OFF）

⑪**シーン設定**：
※（自動認識）（標準）（人物）（風景）
（料理）（夜景）（逆光）（文字）
（スポーツ）
※ 検出されたシーンが「人物」の場合です。

⑫**ホワイトバランス**：
（オート）（電球）（蛍光灯）（太陽光）
（曇り・日陰）

⑬**画質**：（ノーマル）（ファイン）

⑭**ピクチャーライト**：
（オート）（ON）　表示なし（OFF）

⑮**セルフタイマー**：
表示なし（OFF）（2秒）（5秒）（10秒）

⑯**明るさ調整**：
（−2）（−1）（0）（+1）（+2）

⑰**連写**：表示なし（OFF）（4枚）（9枚）

⑱**特殊効果**：
表示なし（OFF）（モノクロ）（セピア）

⑲**笑顔シャッター（レベル）**：
（レベル1（微笑））（レベル2）（レベル3）
（シャッターモードを「笑顔」に設定している場合のみ表示されます。）

⑳**自動保存**：（ON）（OFF）

㉑**保存先**：（本体）（microSD）

㉒**カメラモード自動切替**：
名刺やバーコードを検出したときに、カメラモードを自動的に切り替えます。
（ON）　表示なし（OFF）

㉓**手ぶれ補正**：（オート）　表示なし（OFF）

㉔**画面方向記録**：
／／／（ON）　表示なし（OFF）

㉕位置情報（GPS情報）：
（取得成功）　（取得失敗）
（「位置情報付加」の操作を行った場合、または「自動付加設定」がONの場合に表示されます。）
㉖ズーム設定バー（　）：
［◀］／［▶］を押すと表示／設定できます。

■ フォトモニター画面のオプションメニューについて

「メニュー」または画面下部のアイコンをタップするとオプションメニューが表示され、設定を変更できます。

《フォトモニターのオプションメニュー画面》

①設定値リスト
②設定項目
③現在の設定値

撮ったフォトを見る

撮影したフォトをフォトビューアで一覧表示することができます。ブログやmixiへのアップロードやメール添付、画像編集などさまざまな操作ができます。

1 フォトモニター画面で［フォト］ ▶ フォルダを選択

《サムネイル表示画面》

2 画像を選択

画像が表示されます。

フォトビューアでできること

- ブログやmixiへのアップロード
- メール添付
- 赤外線／Bluetooth®送信
- 画像編集
- スライドショー
- 着信画像や壁紙などへの登録
- ファイルサイズ変換、GPS情報付加など

カメラ

ムービーを録画する

ムービー（動画）を録画できます。

1 メインメニューで［ビデオカメラ］

《ムービーモニター画面》

2 ［録画］

録画が開始されます。

3 ［停止］ ▶ ［保存］

録画したムービーが保存されます。

お知らせ

- 録画中に録画可能時間を過ぎた場合、および電池残量がになった場合は、自動的に録画が停止します。
- 録画サイズが「VGA」のムービーは、microSDメモリカードにのみ保存できます。

テレビ（ワンセグ）の初期設定をする

テレビ（ワンセグ）を見るには、ワンセグの初期設定を行う必要があります。

1 **メインメニューで［ワンセグ］**

チャンネル設定の確認画面が表示されます。

2 **［はい］▶エリアを選択▶都道府県を選択▶地域を選択**

チャンネルスキャンが開始されます。
スキャンが完了すると、視聴可能なチャンネルの一覧画面が表示されます。

3 ［OK］

お知らせ

● テレビ（ワンセグ）の利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、パケット通信を使用してデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はパケット通信料がかかります。

ワンセグに関するご注意

- ワンセグ起動中は、IS01が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

テレビ（ワンセグ）を見る

1 メインメニューで［ワンセグ］▶［デジタルTV］

《ワンセグ視聴画面（全画面）》

映像にタッチすると、画面が次の順に切り替わります。「全画面」「パンスキャン※」「データ放送あり」「データ放送なし」

※ 映像の上下または左右の一部をトリミングして、画面いっぱいに拡大表示します。

《ワンセグ視聴画面（データ放送あり）》

①映像
②字幕
③情報表示：チャンネル、放送局名、番組名などの情報を表示します。
④リモコン番号とチャンネル切替
⑤音量切替
⑥録画／録画停止
⑦リモコン：1 ～ 12の数字キー操作画面を表示します。数字キーはリモコン番号に対応していますが、データ放送で使用する場合もあります。
⑧データ放送
⑨画質調整
- ジャンル：「標準」「ダイナミック」「スポーツ」「映画」
- コントラスト
- 黒レベル
- 色の濃さ
- 色あい
- シャープネス
- バックライト

⑩ワンセグ終了
⑪画面切替：画面を切り替えます。

ワンセグ視聴画面でできる主なキーボード操作

▲／▼：音量を調節／データ放送の選択を移動（データ放送表示時）します。
◀／▶：チャンネルを切り替えます。
◀／▶（長押し）：チャンネルを検索します。
1～9、0、SHIFT＋1／SHIFT＋2：チャンネルを切り替えます。（1～9、10、11、12）
ALT＋8／ALT＋9：音量を調節します。

お知らせ

- 電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合があります。

テレビ番組を録画する

テレビ（ワンセグ）放送（映像・音声・字幕・データ放送）を録画できます。

1 ワンセグ視聴画面でMENU ▶［録画］▶［録画開始］

録画が開始されます。
ワンセグ視聴画面（データ放送あり／データ放送なし）で録画キーをタップしても開始できます。

2 MENU ▶［録画］▶［録画停止］

お知らせ

- 受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。
- 録画しているテレビ番組が有料放送やコピー制御されている場合や、放送エリアが変わった場合は、録画が途中で終了する場合があります。
- 録画中に着信があった場合や、別の機能を起動しても録画は継続します（バックグラウンド録画）。
- 本体を閉じると、電波の受信状態が悪くなる場合があります。
- 録画中に電池残量がになった場合は、それまでに録画した内容を保存し、ワンセグが終了します。
- 本体の空き容量が最大（約3.4GB）のときの録画可能時間は約16時間です。また、microSDメモリカードへの録画可能時間は1回あたり約10時間（最大ファイルサイズは約2GB）です。
  空き容量や、録画する番組の内容（データ放送の容量など）によって録画可能時間は変化します。

録画したテレビ番組を再生する

1 メインメニュー画面で［ワンセグ］▶［TVプレイヤー］

録画番組の一覧画面が表示されます。

2 番組を選択

再生が開始されます。画質の設定や画面表示の切り替えなど、ワンセグ視聴画面と同様の操作ができます。

《TVプレイヤー画面（データ放送あり）》

①巻き戻し※、再生／一時停止表示、早送り※
　※ 一時停止中はコマ戻し／コマ送り
②現在の再生時間／全再生時間
③再生／一時停止、前後スキップ
④停止

TVプレイヤー画面でできる主なキーボード操作

[▲]／[▼]：音量を調節／データ放送の選択を移動（データ放送表示時）します。
[▶]：早送り（再生中）／コマ送り（一時停止中）をします。
[◀]：巻き戻し（再生中）／コマ戻し（一時停止中）します。
[◀]（長押し）：番組の先頭にスキップします。
[ALT]＋[8]／[ALT]＋[9]：音量を調節します。
[SHIFT]＋[▶]／[SHIFT]＋[◀]：30秒先／15秒前の位置にスキップします。
[ENTER]※：一時停止（再生中）／再生（一時停止中・巻き戻し中）します。
※「全画面」または「パンスキャン」表示時のみ

テレビ

コンテンツマネージャーを利用する

コンテンツマネージャーを利用することで、本体メモリ内およびmicroSDメモリカード内のデータを分類して一覧表示し、再生／表示、確認、管理を行うことができます。

コンテンツマネージャーを起動する

1 **クイックメニューで［コンテンツマネージャー］**

《コンテンツ表示画面（グリッド表示）》

①**検索条件エリア**：保存場所、日付、種別、ソート、検索文字列でデータを検索できます。

②**カテゴリ**：最新、フォト、ムービー、ミュージック、TV録画、ドキュメント、その他のカテゴリをタップすると、選択したカテゴリのデータがコンテンツ表示エリアに表示されます。

③**コンテンツ表示エリア**：データの一覧を表示します。グリッド表示とリスト表示を切り替えることもできます。

④**再生プレイヤー／著作権保護**：再生するアプリケーションの種類や、著作権保護の有無などの情報を表示します。

⑤**検索文字列削除**：入力した文字列を削除します。

データを再生／表示する

1 **カテゴリを選択**

2 **データの保存場所（［本体］／［microSD］）を選択**

他のアプリケーションからコンテンツマネージャーを起動すると、「プリセット」を選択できる場合があります。

3 **再生／表示するデータにカーソルを移動して選択**

データの種別に応じたアプリケーションが自動的に起動し、データが再生／表示されます。

データを利用する／管理する

コンテンツマネージャー上で、データの送信やアップロード、編集や削除などさまざまな操作ができます。
例えば本体メモリからmicroSDメモリカードへデータをコピーするには、次の操作を行います。

1 コンテンツ表示画面で［MENU］

2 ［microSDへコピー］

3 ［1件選択］／［複数選択］／［全件選択］

データを他のアプリケーションに登録する

コンテンツマネージャーからフォトデータやミュージックデータを着信画像や着信音に登録できます。

1 コンテンツ表示画面で「フォト」／「ミュージック」カテゴリを選択

2 登録するデータを選択して［MENU］▶［登録］

3 項目を選択

お知らせ

- 検索結果は最大10,000件まで表示できます。
- 選択しているカテゴリやデータの種類により、操作できる項目は異なります。
- microSDメモリカードに保存されているデータを選択した場合は、データを本体メモリへ移動するメッセージが表示されます。「はい」を選択して登録します。
- フォトを電話帳へ登録するには、フォトデータを1件表示（拡大表示）させて［MENU］▶［登録］▶［電話帳］を選択します。
- コンテンツマネージャーの詳しい操作方法については、「IS01取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「IS01取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

メディアプレーヤーで動画や音楽を再生する

1 メインメニューで［メディアプレーヤー］

《メディアプレーヤーの楽曲一覧画面》

①**検索条件エリア**：保存場所、並べ替え（保存日時や曲名など）、検索文字列でデータを検索できます。
②**タブ**：選択したタブのデータをコンテンツ表示エリアに表示します。
③**メディア切替**：表示をムービー／ミュージックで切り替えます。
④**コンテンツ表示エリア**：データの一覧を表示します。

2 一覧画面でデータにカーソルを移動 ▶［再生］

《ミュージック再生》

《ムービー再生》

①アルバムアートワーク
②アーティスト名・アルバム名・曲名
③**情報**：詳細情報を表示します。
④**リピート**：再生モード（再生時にリピートするかどうか）を設定します。設定した内容を⑪で表示します。
⑤**プレイリスト**：ミュージックまたはムービーの一覧画面を表示します。
⑥**シークバー**：再生位置をドラッグして移動できます。
⑦**巻き戻し／前スキップ**：ロングタッチで巻き戻しします。再生時間を約1秒以上過ぎてタップすると、そのデータの先頭にスキップします。約1秒以内にタップすると、前のデータにスキップします。
⑧**再生／一時停止**
⑨**早送り／次スキップ**：ロングタッチで早送りします。タップすると次のデータにスキップします。
⑩**サウンド効果**
ミュージック再生時：
pop：ポップ　rock：ロック　jazz：ジャズ
dance：ダンス　classic：クラシック　custom：カスタム
表示なし：OFF
ムービー再生時：
sports：スポーツ　news：ニュース　drama：ドラマ
music：ミュージック　movie：映画　variety：バラエティ
custom：カスタム　表示なし：OFF
⑪**リピート（再生モード）**：再生モードを表示します。
：1曲／1トラックリピート
：全曲／全トラックリピート
：ランダム再生
表示なし：通常再生
⑫**外部出力**：Bluetooth®機能やFMトランスミッターを利用して音声出力している場合に表示されます。
⑬**現在の再生時間／全再生時間**
⑭**トラック番号／全曲（全トラック）数**
⑮**ファイル名**
⑯**ムービー**
⑰**表示サイズ**：通常表示／全画面表示（ノーマル）／全画面表示（シネマ）を切り替えます。

再生中にできる主なキーボード操作

▲／▼：巻き戻し／再生／早送りキーの選択を移動します。
▶：次のデータにスキップします。
◀：データの先頭にスキップ／前のデータにスキップ（再生開始後約1秒以内）します。
（スペースキー）：再生／停止します。
ALT＋8／ALT＋9：音量を調節します。

Documents To Goを利用する

Microsoft WordやExcel、PowerPointなどのドキュメントを表示／編集／新規作成したり、PDFを表示することができます。

Documents To Goを初めて利用するときは
使用許諾や登録操作の画面が表示されます。画面の指示に従って操作を行うと、アプリケーションの一覧画面が表示されます。

1 メインメニューで［Documents To Go］

《アプリケーションの一覧画面》

①Word To Go：Microsoft Wordのファイルを表示・編集・新規作成できます。
②Sheet To Go：Microsoft Excelのファイルを表示・編集・新規作成できます。
③Slideshow To Go：Microsoft PowerPointのファイルを表示・編集・新規作成できます。
④PDF To Go：PDFファイルを表示できます。
⑤「詳細」タブ：詳細情報やその他利用可能な製品情報を見ることができます。

2 アプリケーションを選択

各アプリケーションのファイル選択画面が表示されます。
［ファイルを開く...］ ▶ ファイルを選択すると、既存のファイルを開きます。
「新規ファイルを作成...」を選択すると、ファイルを新規作成できます。

お知らせ

- 画面をタップするとズームイン／アウトキーが表示され、画面を拡大／縮小できます。
- ファイルの内容によっては、パソコンなどの機器で表示した内容と一部表示が異なる場合があります。
- フォントの種類によっては、正しく表示されないことがあります。
- パソコンなどで編集されたファイルの種類によっては利用できない場合があります。
- Documents To Goでファイルの閲覧・編集を行うには、microSDメモリカードが必要です。あらかじめIS01にmicroSDメモリカードをセットしてご使用ください。
- Documents To Goのバージョンを更新すると、仕様が変更されることがあります。バージョン更新の有無については、一覧画面で［MENU］ ▶ ［更新チェック］で確認してください。

ドキュメントを編集するには

各ドキュメントの表示／編集画面で「MENU」を選択すると、ドキュメントを編集できます。

ファイル	ファイルを新規作成、開く／閉じる、保存、メール送信などができます。
編集	選択や切り取り、コピーなどの編集ができます。
表示	ズームや移動、検索などの表示ができます。
書式	太字やイタリックなど文字の装飾や、インデント（空き）の増減などを設定します。
挿入	ページやシート、行や列、表やコメントなどを挿入します。
その他	環境設定やファイルプロパティ、ヘルプなどの情報を表示します。

※ドキュメントの種類によって、オプションメニューで表示される項目は異なります。

microSDメモリカードを利用する

microSDメモリカード（microSDHCメモリカードを含む）をセットすることにより、フォトやムービー、電話帳などの登録内容をmicroSDメモリカードに保存することができます。

- アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
- IS01が対応する1ファイルの最大サイズは2GBです。
- 著作権保護されたデータなど、ファイルによってはIS01からmicroSDメモリカードへ移動／コピーは行えても、他の携帯電話やパソコンで再生できない場合があります。
- データの読み込み中や書き込み中にmicroSDメモリカードを外したり、電池パックを取り外したり、IS01の電源を切らないでください。また、IS01にmicroSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせください。

<microSDメモリカード>

発売元	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	−	−	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○	○
SanDisk	−	○	○	○	○	○
アドテック	○	○	○	○	○	○
バッファロー	−	○	○	○	○	○
ソニー	−	−	−	−	−	○

<microSDHCメモリカード>

発売元	4GB	8GB	16GB
東芝	○	○	○
Panasonic	○	○	○
SanDisk	○	○	○
アドテック	○	○	−
バッファロー	○	○	○
ソニー	○	○	−

○：動作確認済
−：未確認または未発売
2010年4月現在

※IS01では、2010年4月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、auお客様センターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

microSDメモリカードを初期化する

初期化は、充電しながら行うか、電池パックが十分に充電された状態で行ってください。

1 メインメニューで［設定］▶［システム］▶［microSD＆内蔵メモリ］▶［microSDのマウント解除］

2 ［microSD初期化］▶［はい］▶ロックNo.を入力▶［OK］▶［microSDをフォーマット］▶［すべて消去］

お知らせ

- microSDメモリカードを初期化すると、microSDメモリカードに保存されているデータはすべて削除されます。
- 他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、IS01では正常に使用できない場合があります。IS01でmicroSDメモリカードを初期化してください。
- マウント（読み書き可能状態）を解除した後に再度microSDメモリカードを認識させる場合は、microSDメモリカードを挿入したままで電源を入れ直してください。
- microSDメモリカードにデータを保存中は、マウント解除操作できません。

アラームを利用する

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせできます。

1 メインメニューで［アラーム・タイマー］▶［アラーム］

《アラーム・タイマー画面》

2 アラームを選択

「アラーム1」～「アラーム10」から選択します。
アラームの名称を設定している場合は、名称を選択します。

3 各項目を編集 ▶ (↩)

編集内容を保存して、アラーム・タイマー画面に戻ります。

お知らせ

- 電源がOFFの場合は、アラームは鳴りません。
- アラームを設定した時刻になると、アラーム音やバイブレータが鳴動し、アラームの内容が表示されます。「停止」を選択するか、いずれかのキーを押すとアラームは停止します。設定した鳴動時間が経過するとアラームは自動的に停止します。
- 設定項目の「アラーム設定」を選択すると、アラームのON ／ OFFが切り替わります。
- スヌーズモードを設定すると、スヌーズモードを解除するまで、設定した間隔と回数に応じてアラーム音が鳴ります。スヌーズモードを解除するには、アラーム鳴動中またはスヌーズ中画面が表示されているときに「停止」を選択するか、(☎)を押します。
- 「ストップウォッチ」を選択すると、ストップウォッチ機能を利用できます。区間ごとのラップタイムやスプリットタイムを記録することもできます。
- 「キッチンタイマー」を選択すると、キッチンタイマー機能を利用できます。カウントダウンで時間を計ることができます。

カレンダー／スケジュールを利用する

カレンダーには、スケジュール、タスクを登録できます。

スケジュールを新規登録する

1 クイックメニューで［スケジュール］

カレンダーが表示されます。

2 ［新規］

《スケジュールを編集する画面》

①カレンダー
②スケジュール／タスク
③カテゴリスタンプ
④タイトル
⑤開始日時
⑥終了日時
⑦カレンダーの種類

詳細な情報を登録するには「詳細」を選択してください。

3 各項目を編集 ▶ ［登録］／［保存］

スケジュールが新規登録され、カレンダーに反映されます。

登録したスケジュールを確認するには

カレンダー画面でスケジュールを選択すると、確認、編集ができます。

- 登録内容を編集した場合は、「登録」を選択して編集内容を保存します。
- 「詳細」を選択すると詳細項目を確認できます。
- 詳細項目を編集した場合は、「保存」を選択して編集内容を保存します。

お知らせ

● IS01のカレンダーにGoogleカレンダーのスケジュールを表示し、同期できます。

au one ナビウォークを利用する

位置情報（GPS情報）を利用して目的地までナビゲーションするトータルナビ、電車の運行情報を確認できる乗車案内などをご利用いただけます。

ナビ機能を利用する

1 メインメニューで［ナビウォーク］

《au one ナビウォークのメニュー画面》

2

トータルナビ	電車、飛行機、バス、タクシーなどあらゆる交通手段から最適なルートでナビできます。
地図検索	指定した場所の地図や周辺スポットを検索できます。
乗換案内	指定した駅間の乗り換えや時刻表を検索できます。

お知らせ

- au one ナビウォークを利用するには、au one-IDの登録が必要です。
- au one ナビウォークのメニュー画面で「ツール」タブを選択▶［現在地の地図］を選択すると、GPS情報を取得して、今いる場所の地図を表示できます。

au one ナビウォークを設定する

1 au one ナビウォークメニュー画面で［設定］▶［設定＆アカウント管理］

設定＆アカウント管理画面が表示されます。

2 項目を選択して設定

au one ナビウォークについてのご注意

- お買い上げ時はGPS機能がOFFに設定されています。GPS機能をONにするにはメインメニューで［設定］▶［セキュリティ＆位置情報］▶「GPS機能をONにする」のチェックボックスにチェックを入れてください。
- GPS情報は周囲に建物などがなく、天空が見える場所では精度が高くなります。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
- サービスエリア内でも、地下鉄などのGPS衛星の電波が届かない場所では、GPS情報を取得できません。
- 当社では提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんにかかわらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- au one ナビウォークの各サービスをご利用の際には、パケット通信料がかかります。また、一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。
- 通話中は、au one ナビウォークをご利用になれません。

セカイカメラを楽しむ

IS01では、現実空間にエアタグと呼ばれるデジタルな付箋を貼り付けてコミュニケーションを楽しむAR（拡張現実）アプリケーション「セカイカメラ」を利用できます。

セカイカメラをご利用になる前に

- セカイカメラをご利用になるには、ネットワーク接続が必要です。ネットワーク接続可能な環境でご利用ください。
- お買い上げ時はGPS機能がOFFに設定されています。GPS機能をONにするにはメインメニューで［設定］▶［セキュリティ＆位置情報］▶「GPS機能をONにする」のチェックボックスにチェックを入れてください。
- 起動直後はデータの取得のため、画面やエアタグの表示にしばらく時間がかかる場合があります。

セカイカメラを起動する

1 メインメニューで［セカイカメラ］

内蔵のカメラを通した画像の上に、その場所に配置された情報「エアタグ」が表示されます。
画面上のエアタグをタップすると拡大表示され、詳細情報を見ることができます。

《ライブビュー（ログイン前）画面》

①**インジケータ**：自分の周囲にあるエアタグが白いドットで表示されます。
②FILTER：エアタグの絞り込み条件を設定できます。
③SIGN_UP：ログインや新規アカウントの作成ができます。

ユーザー登録を行ってログインする

エアタグの投稿など他の機能を使用する場合は、ログインが必要です。

1 ライブビュー(ログイン前)画面で[SIGN_UP] ▶ [ログインする]

新規にアカウントを作成する場合は、[アカウントを作成する]をタップします。

2 アカウントIDとパスワードを入力 ▶ [OK]

新規にアカウントを作成する場合、アカウントIDは4～32文字、パスワードは4～16文字で設定してください。どちらも半角英数字および「-」「_」のみ使用できます。すでに他のユーザーが登録済みのアカウントIDは設定できません。
ログインが完了すると、ライブビュー画面が表示されます。

《ライブビュー画面》

①TEXT:入力したテキストをエアタグとして投稿できます。
②PHOTO:撮影した画像をエアタグとして投稿できます。
③SOUND:録音した音声をエアタグとして投稿できます。
④FILTER:エアタグの絞り込み条件を設定できます。
⑤POCKET:エアタグを保存していつでも閲覧することができます。
⑥SETUP:エアタグで公開するプロフィールを作成します。
⑦SNAP:タップすると、エアタグと一緒に画像を撮影できます。

セカイカメラの使いかた

セカイカメラの利用方法などの詳細については、ライブビュー画面で(MENU) ▶ [Support Center] ▶ Support Center画面で[HOW TO]を選択してオンラインマニュアルをご参照ください。

セカイカメラウィジェットを表示する

デスクトップにセカイカメラウィジェットを追加すると、セカイカメラを起動していなくてもデスクトップでエアタグを見たりすることができます。

《ウィジェット画面》

①**エアタグ**:周辺のエアタグがランダムに表示されます。
②**ゲージ**:周辺のエアタグの数が多いほどゲージが上がります。

ウィジェットをタップすると、セカイカメラを起動してエアタグの詳細を表示します。

Bluetooth®機能を利用する

ハンズフリー機器やオーディオ機器などを無線でつないで利用できます。

Bluetooth®をONにする

1 メインメニューで［設定］▶［通信］▶「Bluetooth」のチェックボックスにチェックを入れる

Bluetooth®機能を利用できる状態になります。

Bluetooth®の設定をする

1 メインメニューで［設定］▶［通信］▶［Bluetooth設定］

《Bluetooth設定画面》

2 項目を選択して設定

対応プロファイルについて

HSP（Headset Profile）：ヘッドセット機器を使用した通話のためのプロファイルです。

HFP（Hands-Free Profile）：カーナビ、ハンズフリー機器などを使用したハンズフリー通話のためのプロファイルです。

A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）：オーディオ出力対応アプリの音を転送するためのプロファイルです。

AVRCP（Audio ／ Video Remote Control Profile）：オーディオ機器をリモート制御するためのプロファイルです。

OPP（Object Push Profile）：カーナビ、パソコンなどと電話帳データ、スケジュールデータなどを送受信するためのプロファイルです。

お知らせ

● Bluetooth®機器を接続する方法や、詳しい注意事項については、「IS01取扱説明書詳細版」をご参照ください。「IS01取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

Bluetooth®機能に関するご注意

- IS01はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。IS01のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。

設定メニューを表示する

設定メニューから着信音・壁紙などの設定やIS01の管理ができます。

1 メインメニューで［設定］

《設定メニュー画面》

設定メニューについて

主に次のような設定・変更・確認ができます。

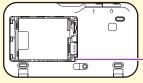
プロフィール	プロフィールを表示・編集できます。 内容を編集する場合は「編集」を選択します。
マナーモード	マナーモードを設定します。 「通常マナー」「ドライブマナー」 「サイレントマナー」「OFF」
通話	通話時間・料金、発信者番号通知、留守番電話、転送電話など、通話に関する設定を行います。
音・バイブ・ランプ	音声着信音、メール受信音、操作音、バイブレータ（振動）、LEDランプの設定、イヤホン設定、メディア再生音量などを変更できます。
画面表示	壁紙、アニメーション表示、画面の向き（縦横表示の切り替え）、バックライト、ベールビュー、文字フォントなど、画面表示に関する設定を行います。
セキュリティ＆位置情報	GPS機能のON／OFFなどの位置情報に関する設定や、セキュリティロック、機能制限、PINコードの設定などのセキュリティに関する設定を行います。
通信	Wi-Fi、Bluetooth®、モバイルネットワーク設定、電波OFFモードなど、通信に関する設定を行います。 •「モバイルネットワーク設定」の「データ通信」の設定を「OFF」にすると、CDMA 1X WINでのパケット通信とCメールの送信ができなくなります。
アプリケーション	アプリケーションのインストールや起動に関する設定を行います。また、インストール済みのアプリケーションの管理をします。
データの同期	データ同期に関する基本設定や、データ同期するGoogleアプリケーションの選択をします。
地域／言語＆文字入力	表示言語の設定、文字入力関連の設定を行います。
検索	ウェブ検索時の条件設定やIS01内の検索対象の選択など、検索に関する設定を行います。
ユーザー補助	ユーザーの操作に音や振動で反応するユーザー補助オプションを利用できます。あらかじめオプションをAndroidマーケットなどからダウンロードして登録する必要があります。
音声合成	テキストから音声への変換オプションの設定をします。地域／言語の設定が「English」に設定されている場合のみ利用できます。アプリケーションをAndroidマーケットなどからダウンロードしてご利用ください。

au one-ID設定	au one-IDを設定します。
システム	メジャーアップデート（OSの更新）、ケータイアップデート（ソフトウェアの更新）、日時設定、USB設定などシステムに関する設定を行います。また、電池使用量などの端末情報を確認できます。
リセット	設定リセット、オールリセットを行います。

お知らせ

- オールリセットを実行すると本体内のすべてのデータが消去されます。オールリセットを実行する前に本体内のデータをバックアップすることをおすすめします。
- オールリセットを実行すると★の付いたウィジェット（Droidget）と一部のプリインストールされているアプリケーションが削除されます。
  削除されたアプリケーションは、Androidマーケットの「au おすすめ」から再インストールできます。また、ウィジェットはブラウザで「au one」、「SH!SH!SH!」にあるリンクからダウンロードできます。
- 設定メニューの詳しい設定方法については、「IS01取扱説明書詳細版」をご参照ください。
  「IS01取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

リセットボタンで再起動する

IS01の動作が不安定になったり、何も操作できなくなったりした場合などは、IS01を再起動します。本体裏面の電池パックカバーを取り外して（電池パックは取り外さないでください）、先の細いものでリセットボタンを押します。

- リセットボタンで再起動しても、保存されているデータやアプリケーションは消去されません。

着信音を変更する

電話が着信したときに鳴る音を選ぶことができます。

1 **設定メニュー画面で［音・バイブ・ランプ］ ▶ ［音声着信］**

2 **［メロディ］**

コンテンツマネージャーが起動します。
お買い上げ時にプリセットされたメロディを選択するときは［保存場所］ ▶ ［プリセット］を選択してください。

《プリセット選択》

任意のメロディにカーソルを移動 ▶ ［再生］を選択すると、選択したメロディを再生して確認できます。

3 **設定するメロディにカーソルを移動 ▶ ［決定］**

壁紙を変更する

デスクトップに背景として表示される画像を選ぶことができます。

1 **設定メニュー画面で［画面表示］**

2 **［壁紙］ ▶ ［データ選択］**

コンテンツマネージャーが起動します。
お買い上げ時にプリセットされた壁紙を選択するときは［保存場所］ ▶ ［プリセット］を選択してください。プリセットされた壁紙の一覧が表示されます。
任意の壁紙にカーソルを移動 ▶ ［再生］を選択すると、選択した画像を確認できます。

3 **［決定］**

自分で撮影したフォトを壁紙に設定するには

① 操作3で［保存場所］ ▶ ［本体］／［microSD］
撮影したフォトの保存先を選択します。
② 画像にカーソルを移動 ▶ ［決定］を選択します。

ロックNo.を変更する

第三者によるIS01の無断使用を防ぐため、ロックNo.を変更してください。

1 **設定メニュー画面で［セキュリティ＆位置情報］▶［ロック解除パターン変更］**

2 **［ロックNo.］**

3 **設定されているロックNo.を入力▶［OK］**

初めてロックNo.を変更するときは、お買い上げ時の設定である「1234」を入力してください。
新しいロックNo.入力画面が表示されます。

4 **新しいロックNo.を入力▶［OK］**

4～8桁のお好みの数字を入力してください。

5 **確認のためもう一度新しいロックNo.を入力▶［確認］▶［確認］**

お知らせ

- ロックNo.の代わりに画面上に指で解除パターンを描いてロックを解除する「指リスト」に設定することもできます。詳しい設定方法については、「IS01取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「IS01取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。
- ロックNo.／指リストパターンはお忘れにならないようご注意ください。

PINコードを変更する

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐため、PINコードを変更してください。「入力要否設定」のチェックボックスにチェックを入れた状態でPINコードを変更します。

1 **設定メニュー画面で［セキュリティ＆位置情報］▶［PINコード設定］**

PINコード設定画面が表示されます。
「入力要否設定」のチェックボックスにチェックが入っていない場合は、操作2に進んでください。
「入力要否設定」のチェックボックスにチェックが入っている場合は、操作4に進んでください。

2 **［入力要否設定］**

PINコードの入力画面が表示されます。

3 **設定されているPINコードを入力▶［OK］**

初めてPINコードを変更するときは、お買い上げ時の設定である「1234」を入力してください。
「入力要否設定」のチェックボックスにチェックが入ります。

4 **［PINコード変更］**

5 **古いPINコードを入力▶［OK］**

6 **新しいPINコードを入力▶［OK］**

7 確認のためもう一度新しいPINコードを入力 ▶ [OK]

お知らせ

- 新しいPINコードには、4～8桁のお好みの数字を入力してください。
- 「入力要否設定」のチェックボックスにチェックを入れると、電源を入れるたびにPINコードの入力が必要になります。
- 古いPINコードを3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。PINコードがロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。(→P.24)
  PINコードの詳しい説明については、「IS01取扱説明書詳細版」をご参照ください。
  「IS01取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。
- PINコードがロックされた場合、セキュリティ確保のためIS01が再起動することがあります。

ソフトウェアを更新する

IS01にはメジャーアップデート（OSの更新）とケータイアップデート（ソフトウェアの更新）の2種類の更新機能があります。

ケータイアップデートのお知らせについて

ケータイアップデートのソフトウェア更新のお知らせは、次の2種類あります。

■ 自動更新型

自動更新型の「ソフトウェア更新のお知らせ」を受信した場合は、ソフトウェア更新用データのダウンロードからソフトウェアの更新まで自動的に実行されます。

■ ユーザー承認型

ユーザー承認型の「ソフトウェア更新のお知らせ」を受信した場合は、確認画面が表示されます。確認画面で「実行」をタップするとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロード完了後に再起動するとソフトウェアが更新されます。「中止」をタップすると更新を中止します。その場合は、アップデートを手動で行ってください。

ケータイアップデートについてのご注意

- ソフトウェアの更新にかかる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター（157／通話料無料）までお問い合わせください。また、IS01をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なIS01をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。
- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中はIS01を操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

お知らせ

- メジャーアップデート、ケータイアップデートの開始方法や設定方法については、「IS01取扱説明書詳細版」をご参照ください。
  「IS01取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。

- この「安全上のご注意」にはIS01を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

区分	内容
危険	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
警告	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う可能性が想定される内容」を示しています。
注意	この表示は「人が傷害※2を負う可能性が想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。

※1重傷 ： 失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2傷害 ： 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3物的損害 ： 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

- 図記号の意味は以下のとおりです。

記号	意味	記号	意味
禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。	濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。	プラグをコンセントから抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■IS01、電池パック、充電用機器、au ICカード、microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル、microUSB-USB変換ケーブル、周辺機器共通

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

記号	内容
指示	**必ず指定の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。** IS01専用および共通周辺機器 ●電池パック（SHI01UAA） ●丸型イヤホンジャック変換アダプタ（0201QNA）（別売） ●microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル（SHI01HVA） ●microUSB-USB変換ケーブル（SHI01HUA） ●共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売） ●共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売） ●AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売） ●AC Adapter AO（0204PLA）（別売） ●AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売） ●AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売） ●AC Adapter CHA（0204PTA）（別売） ●AC Adapter REST（LS1P002A）（別売） ●AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売） ●AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売） ●共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売） AC Adapter MIDORI／AO／SHIRO／MOMO／CHA／REST／RANGERS／CHARGYは共通ACアダプタ02と共通の仕様です。
禁止	高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

指示

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にIS01の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。

禁止

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

禁止

microUSB接続端子や平型イヤホン接続端子、およびmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルやmicroUSB-USB変換ケーブルの接続端子をショートさせないでください。また、microUSB接続端子や平型イヤホン接続端子、およびmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルやmicroUSB-USB変換ケーブルの接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因となる場合があります。

禁止

指定のACアダプタ（別売）をコンセントに差し込む場合やmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルまたはmicroUSB-USB変換ケーブルを接続する場合、電源プラグや接続端子に金属製のアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

禁止

カメラのレンズに直射日光などをあてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

禁止

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

分解禁止

IS01はソフトウェアも含め、お客様による分解・改造・変更・修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりIS01またはソフトウェアなどに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

禁止

IS01が落下などによって破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

水濡れ禁止

濡れ手禁止

水などの液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグ、microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル、microUSB-USB変換ケーブル、電池パックを抜いてください。また、身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障は保証の対象外となり、修理ができません。

指示

microUSB接続端子や平型イヤホン接続端子、およびmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルやmicroUSB-USB変換ケーブルの接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

⚠注意　**必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。小さな部品や電池パック・au ICカード・microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル・microUSB-USB変換ケーブル・microSDメモリカードの誤飲で窒息するなど、事故や傷害などの原因となる場合があります。

金属製のアクセサリーなどを使用されている場合は、充電の際に電池パック、microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル、microUSB-USB変換ケーブルの接続端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたら使用を中止してください。異常が起きた場合、充電中であれば、指定の充電用機器（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、熱くないことを確認してください。またmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルまたはmicroUSB-USB変換ケーブルをご使用の場合はIS01や充電用機器（別売）、パソコンなどから抜き、熱くないことを確認してください。その後IS01の電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水に濡れたりなどして破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

外部から電源が供給されている状態のIS01・電池パック・指定の充電用機器（別売）・microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル・microUSB-USB変換ケーブルに、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

電池パックカバーを外したまま使用しないでください。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。IS01のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

無線LAN機能は日本国内でご使用ください。IS01の無線LAN機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

IS01から電池パックを外した状態で指定の充電用機器（別売）やmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブル、またはmicroUSB-USB変換ケーブルをつながないでください。発火・感電の原因となります。

■IS01について

警告 **必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

禁止

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

指示

航空機内での携帯電話の使用（電波OFFモード含む）は法律で禁止されています。電源をお切りください。

指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーなどの装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

指示

高精度な電子機器の近くではIS01の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

禁止

ピクチャーライトをご使用になる場合、ピクチャーライトを人の目の前で発光させないでください。また、ピクチャーライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にピクチャーライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

禁止

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けてピクチャーライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

禁止

スピーカーフォンで通話中や着信音が鳴っているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。
難聴の原因となる場合があります。

指示

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

指示

通話・メール・撮影・ゲーム・インターネットなどをするときや、テレビ（ワンセグ）を見たり、音楽を聴くときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

禁止

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信をしないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると、誤動作などの影響を与えることがあります。

注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

ステレオイヤホン（別売）などを持ってIS01を振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因になることがあります。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

夏季に閉めきった車内に放置するなど、極端な高温になる環境には置かないようにしてください。IS01が熱くなり、やけどの原因となることがあります。また、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなったり、本体が変形し故障の原因となる場合があります。

FMトランスミッターは日本国内でご使用ください。FMトランスミッター機能は、日本国内では無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

IS01には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（ディスプレイ背面）	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
外装ケース（ディスプレイ枠部）	マグネシウム合金	アクリル系塗装処理
外装ケース（下側キー面）	PA樹脂	アクリル系UV硬化処理
外装ケース（下側背面）	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
外装ケース（ヒンジ部）	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
電池パックカバー	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
microUSB接続端子カバー、平型イヤホン接続端子カバー	PC樹脂・エラストマー樹脂	アクリル系UV硬化処理
ディスプレイ	強化ガラス	アクリル系ハードコート
ディスプレイ飾り	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
インカメラレンズ	アクリル樹脂	ハードコート処理
開閉当り	エラストマー樹脂	なし
ディスプレイビスカバー	PET樹脂	アクリル系UV硬化処理
キーボード	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
ホームキー、電源キー、戻るキー、メニューキー	PC樹脂	アクリル系UV塗装処理
キー飾り	PET樹脂	アクリル系UV硬化処理
トラックボール（ボール）	フッ素ゴム	なし
トラックボール（ケース）	POM樹脂	なし
赤外線ポート	ABS樹脂	なし
ピクチャーライトレンズ	アクリル樹脂	なし
ピクチャーライトレンズ（カメラ枠）	PC／ABS樹脂	なし
カメラレンズ	アクリル樹脂	ハードコート処理
脚（滑り止め）	ウレタン樹脂	なし
充電／着信ランプカバー	ABS樹脂	なし

人の混雑している場所では使用しないでください。IS01が人にあたり、思わぬけがをする場合があります。

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなど磁気を帯びたものを近づけたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失する場合があります。

microUSB接続端子や平型イヤホン接続端子に液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、通常はmicroUSB接続端子カバーや平型イヤホン端子カバーを開けたままにしないでください。ほこり・水などが入り、故障の原因となります。

心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

指示

スピーカー部、ヒンジ部(つなぎ目)の吸着物にご注意ください。これらの箇所には磁石を使用しているため、画鋲やピン、カッターの刃、ホチキスの針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、スピーカー部などに異物がないかを必ず確かめてください。

禁止

本体を閉じるときは指や物を挟まないでください。ディスプレイなどの破損の原因となります。本体を開閉するときは、ヒンジ部(つなぎ目)やディスプレイとヒンジ部の間に指や物を挟まないようにご注意ください。けがの原因となります。

禁止

テレビ(ワンセグ)視聴中は、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。本体一部が温かくなり、やけど・故障の原因となります。

禁止

ボールペンや鉛筆など先の尖ったものでタッチパネル操作を行わないでください。ディスプレイの破損の原因となります。

禁止

爪先でタッチパネル操作を行わないでください。爪が割れるなど、けがの原因となります。

禁止

自動車・原動機付自転車・自転車の運転中は、方位計アプリを使用しないでください。命の危険性に関わるスポーツでのご使用は避けてください。

■電池パックについて

(IS01の電池パックはリチウムイオン電池です)
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

Li-ion 00

⚠危険 **誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂などのおそれがあり危険です。必ず下記の危険事項をよくお読みになってからご使用ください。**

禁止

電池パックのプラス(+)とマイナス(−)をショートさせないでください。

指示

電池パックをIS01に接続するときは正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず、接続部を十分にご確認してから接続してください。

禁止

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

分解禁止

お客様による分解・改造・修理やハンダ付けはしないでください。また、外装シールをはがさないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

禁止

落としたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。

禁止

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片(ネックレスやヘアピン)などを接続端子に触れさせないでください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を起こすおそれがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

電池パックをIS01から取り外すときは、PULLタブを持ち、上方へ持ち上げて外してください。ペンなどの先の細いものを差し込んで外そうとした場合、発火や破損の原因となります。

警告　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をよくお読みになってからご使用ください。

電池パックを水や海水、ペットの尿などで濡らさないでください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。電池パックが濡れると発熱・破損・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちにIS01の電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

漏液したり異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

■充電用機器について

警告　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をよくお読みになってからご使用ください。

禁止

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（別売）では日本国内家庭用AC100Vを使用してください。単相200Vでの充電は行わないでください。共通ACアダプタ02（別売）／AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）／AC Adapter AO（0204PLA）（別売）／AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）／AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）／AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）／AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）／AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）／AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）はAC100Vから240Vまで対応していますが、IS01は日本国内でのみご利用いただけます。共通DCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。指定のACアダプタ（別売）が傷んだときやコンセントまたはシガーライタソケットの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。

共通DCアダプタ01（別売）はヒューズを使用しています。ヒューズが切れた場合は必ず指定のヒューズ（定格250V 1A）と交換してください。発熱・発火の原因となります。ヒューズの交換は、共通DCアダプタ01（別売）の取扱説明書をよくご確認ください。

指定の充電用機器（別売）の電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

濡れた手で指定の充電用機器（別売）の電源コード、コンセントに触れないでください。火災・やけど・感電の原因となります。

お手入れをするときには、指定の充電用機器（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。また、指定の充電用機器（別売）のプラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

⚠注意

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた場所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にバイブレータ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災や故障の原因となります。

濡れた電池パックを充電しないでください。

風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

指定の充電用機器（別売）のプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

IS01から電池パックを外した状態で指定の充電用機器（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

■microUSB-18芯（充電器）変換ケーブルについて

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をよくお読みになってからご使用ください。

長時間使用しない場合は、microUSBコネクタをIS01から抜いてください。また、指定の充電用機器（別売）のコネクタをmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

⚠注意 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。**

禁止

microUSB-18芯(充電器)変換ケーブルの接続端子に液体・金属片・燃えやすいものなどが内部に入ったり、触れたりしないようにしてください。火災・感電・故障の原因となります。

指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

IS01には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
ケーブル	熱可塑性ウレタン樹脂	なし
microUSB側コネクタカバー	熱可塑性ウレタン樹脂	なし
microUSB側先端	ステンレス	ニッケルメッキ
18芯側コネクタカバー	ABS	なし
18芯側先端	銅合金	ニッケルメッキ

■ microUSB-USB変換ケーブルについて

⚠危険 **誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂などのおそれがあり危険です。必ず下記の危険事項をよくお読みになってからご使用ください。**

指示

ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告・注意表示を厳守し、各取扱説明書の記載内容に従って正しくお使いください。

⚠注意 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。**

禁止

microUSB-USB変換ケーブルの接続端子に液体・金属片・燃えやすいものなどが内部に入ったり、触れたりしないようにしてください。火災・感電・故障の原因となります。

指示

ケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。故障・感電・火災の原因となります。また、傷ついたケーブルは使用しないでください。

指示

ケーブルを抜き差しするときは、必ずUSBコネクタを持ってください。ケーブル部分を引っ張るとケーブルの破損や故障の原因となります。

指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

IS01には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
ケーブル	熱可塑性ウレタン樹脂	なし
microUSB側コネクタカバー	エラストマー樹脂	なし
microUSB側先端	銅合金	ニッケルメッキ
USB側コネクタカバー	エラストマー樹脂	なし
USB側先端	銅合金	ニッケルメッキ

■au ICカードについて

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

au ICカードをIS01に取り付け・取り外しをするときは、手や指を傷つけないようご注意ください。

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合は、データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

au ICカードを分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au ICカードのIC（金属）部分に不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。内部データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードを折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードを濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が付着すると故障の原因となります。

au ICカードのIC（金属）部分を傷つけないでください。故障の原因となります。

au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

au ICカード保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤飲で窒息したり、傷害などの原因となります。

取扱上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。
よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ IS01、電池パック、充電用機器、au ICカード、microUSB-18芯(充電器)変換ケーブル、microUSB-USB変換ケーブル、周辺機器共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。特に開いた状態でカバンの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。周囲温度5℃～35℃、周囲湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。
  調査の結果、極端な温度・湿度条件下での使用による故障と判明した場合は、保証の対象外となり、修理ができません。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- microUSB接続端子や平型イヤホン接続端子、およびmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルやmicroUSB-USB変換ケーブルの接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、掃除の際は強い力を加えて端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中や音声通話中、カメラ機能動作中、テレビ(ワンセグ)視聴中など、ご使用状況によってはIS01が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 使用中、IS01が高温となった場合、本体の保護のため一時的に一部機能を停止することがあります。
- 電池パックはIS01の電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

■ IS01について

- 充電中や音声通話中、カメラ機能動作中、テレビ(ワンセグ)視聴中などは、ご使用状況によってはIS01の一部が温かくなりますので、手や顔などが触れる場合はご注意ください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- キーの表面に爪や硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や故障の原因となります。
- ディスプレイが破損した場合には、直ちにご使用を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。そのまま使用するとけがの原因となることがあります。
- IS01(電池パックを取り外した背面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のIS01が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- IS01に登録された電話帳・PCメール・Cメール・ブックマーク・お客様が作成、保存されたデータなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。
  万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- IS01に保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理などによるIS01の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- IS01はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- IS01で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

- 本体の開閉時やご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときにキーを押したままの状態になりキー操作ができなくなるなど、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、IS01が損傷するおそれがあります。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、カメラ機能・テレビ（ワンセグ）視聴を繰り返し長時間連続作動させた場合、本体の一部が温かくなり長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- IS01に磁気を帯びたものなどを近づけるとスピーカー部から音が鳴ることがありますが、故障ではありません。
- IS01を永久磁石（磁気ネックレス・バッグの留め金など）／家庭電化製品（テレビ、スピーカーなど）の強い磁気を帯びたものに近付けないでください。IS01そのものが磁気を帯びたとき（着磁または帯磁と呼びます）は、方位計測の精度に影響を及ぼすおそれがありますのでご注意ください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所、温度が急激に変化するような場所で使用された場合、IS01内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ると、「バックライト」の「明るさ自動調整」をONに設定しても、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- IS01は、盗難・紛失時の不正利用防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用者になる方が、このau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- microUSB接続端子や平型イヤホン接続端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
- microUSB接続端子や平型イヤホン接続端子に機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- microUSB接続端子カバーや平型イヤホン接続端子カバーを強く引っ張ると破損の原因となりますのでご注意ください。
- IS01は、防水仕様になっておりません。水をかけないでください。
- 撮影などしたフォト／ムービーデータや音楽データなどは、メール添付などの利用により個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。
- IS01は不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能（メール、カメラなど）の使用は交通事故の原因となり、法律で禁止されています。
- ディスプレイの開閉の際に指などの挟み込みにご注意ください。
- カバンおよびポケットなどに入れる際は、ディスプレイを閉じた状態で収納し、ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。
- 直射日光下などの明るい場所ではディスプレイが見えにくい場合がありますが故障ではありません。

■ タッチパネルについて

- ポケットやカバンなどに入れて持ち運ぶ際は、ディスプレイを閉じた状態で収納してください。開いた状態のまま収納すると静電気などによる誤動作の可能性があります。
- タッチ操作は1本の指（ピンチ操作の場合のみ2本の指）で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイの損傷や破損の原因となる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類（市販の保護シートや覗き見防止シートなど）を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。

- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、ほこりなどが付着していると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- デスクトップポジションやオープンポジション時のタッチパネルを強く押しての操作は、破損・故障の原因となりますのでご注意ください。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、IS01から外し、ビニール袋などに入れて高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使用できる時間が、次第に短くなります。目安として、十分充電しても使用できる時間が購入時の半分程度になったら、電池パックの寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 不要な電池パックは普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要になった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- お買い上げ時には、十分に充電されていない場合もあります。初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。（充電中、電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありません。）
- 電池パックはご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 指定の充電用機器（別売）の電源コードを電源プラグに巻き付けないでください。感電・発火・火災の原因となります。

■ microUSB-18芯（充電器）変換ケーブルについて

- 高温、低温下での充電は十分な容量が得られません。正しく充電できるまで充電待機状態となります。充電可能な範囲内となる場所（周囲温度5℃～35℃）へ移動してください。
- 充電中、温かくなることがありますが異常ではありません。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- ご使用にならないときは、指定の充電用機器（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。指定のACアダプタ（別売）本体に電源プラグを収納してください。けがなど事故の原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）の電源コードをプラグに巻き付けないでください。感電・発火・火災の原因となります。
- ケーブルを持ってIS01をぶら下げたり、引っ張ったり、振り回したりしないでください。断線や故障の原因となります。
- IS01の電源を入れた状態でも充電はできますが、充電時間がやや長くなります。
- 長時間ご使用にならなかった電池パックを充電したときは、初回の充電時間が長くなることがあります。
- 持ち運ぶ際や保管するときは袋などに入れて、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変形にご注意ください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。

■ microUSB-USB変換ケーブルについて

- microUSB-USB変換ケーブルをIS01に巻きつけて使用しないでください。
- ケーブルを持ってIS01をぶら下げたり、引っ張ったり、振り回したりしないでください。断線や故障の原因となります。
- microUSB-USB変換ケーブルのUSBコネクタをIS01やパソコンなどに接続するときは、奥まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。また、接続端子に対して平行になるように抜き差ししてください。故障や動作不具合の原因となります。

- 持ち運ぶ際や保管するときは袋などに入れて、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変形にご注意ください。
- 通信中や充電中などご使用状況によっては温かくなることがありますが異常ではありません。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- IS01の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ(以下「データ」といいます。)が変化または消失することがあり、この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権の侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、また聞き取りやすく録音されているかをご確認ください。
- 撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはおやめください。
- 撮影時にレンズやピクチャーライトに指がかからないようにご注意ください。

■ 著作権/肖像権について

- お客様がIS01で撮影・録音したものを複製・改変・編集などをする行為は、個人で楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の対象となっている画像を転送することはできません。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 音楽機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽やテレビ(ワンセグ)などを視聴しないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホンからの音漏れにご注意ください。
- 雨の中や水に濡れるような場所では使用しないでください。

■ au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。また、解約などを行って不要になったau ICカードはauショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- au ICカードの取り付け、取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるIS01への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れには乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- au ICカードにシール・ラベルなどを貼り付けないでください。
- 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- au ICカードの取り付け、取り外しでは、IC(金属)部分に触れないようにご注意ください。

Bluetooth®／無線LAN機能をご使用する場合のお願い

■Bluetooth®について

- Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。IS01のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

●Bluetooth®ご使用上の注意

IS01のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. IS01を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、IS01と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにIS01の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

●周波数帯について

IS01のBluetooth®機能が使用する周波数帯は次の通りです。

- Bluetooth®機能：2.4FH1
  IS01は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

■無線LANについて

- 無線LAN機能は日本国内でご使用ください。IS01の無線LAN機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 近所に複数のアクセスポイントがあったり、電気雑音の影響を受けると、通信などが阻害されることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。

●無線LANご使用上の注意

IS01の無線LAN機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. IS01を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、IS01と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにIS01の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

●周波数帯について

IS01の無線LAN機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

- **無線LAN機能：2.4DS/OF4**
  IS01は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。
  与干渉距離は約40m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。
- IS01の無線LANで設定できるチャンネルは1～13です。これ以外のチャンネルのアクセスポイントには接続できませんので、ご注意ください。
- 航空機内での使用はできません。Wi-Fi対応の航空機内であっても、必ず電源を切ってください。

■お知らせ

- IS01はすべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。
- 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth®・無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、音声の途切れや中断、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LANのいずれかの使用を中止してください。

免責事項について

◎地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。

◎本書と『取扱説明書詳細版』の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。

◎大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障がいの原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

Androidマーケットについて

◎アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。

◎万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。

◎お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、自己または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。

本機の記録内容の控え作成のお願い

● ご自分で本機に登録された内容や、本機外から本機に受信･ダウンロードした内容で、重要なものは控えをお取りください。
本機のメモリは、静電気･故障など不測の要因や、修理･誤った操作などにより、記録内容が消失したり変化することがあります。
電話帳などの文字情報や撮影したフォト／ムービーデータ、および音楽データなどは、microSDメモリカードにバックアップすることをおすすめします。メール添付を利用してデータを個別にパソコンに転送することもできます。
ただし「著作権が有効なデータ」など、上記の手段でも控えが作成できないものがあります。あらかじめご了承ください。

■ お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどでお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

Q&A

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください	
を押しても電源が入らない	を長押ししていますか?	▶ を押し続けてください。
	電池パックは充電されていますか?	▶充電してください。
	電池パックは正しく取り付けられていますか?	▶電池パックを確認してください。
	電池パックの端子が汚れていませんか?	▶電池パックを確認してください。
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか?	▶充電してください。
電源起動時のアニメーション表示中に電源が切れる	電池が切れていませんか?	▶充電してください。
Wi-Fiがつながらない	Wi-Fiの電波は十分に届いていますか?	▶Wi-Fiの電波が十分に届く場所まで移動してください。
	Wi-Fiの設定をしましたか?	▶Wi-Fiの設定をしてください。
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか?	▶充電用機器を確認してください。
	電池パックは正しく取り付けられていますか?	▶電池パックを確認してください。
	「USB充電」の設定は有効になっていますか?	▶「USB充電」が無効に設定されていると、IS01をmicroUSB-USB変換ケーブルでパソコンと接続しても充電できません。メインメニューで[設定]▶[システム]▶[USB設定]▶「USB充電」のチェックボックスにチェックを入れると充電が有効になります。 ※チェックボックスのチェックを入れる／外すの切り替えは、次回ケーブル接続時、またはUSB接続モードの変更時に反映されます。 ※microUSB-USB変換ケーブルでの充電にはUSBドライバが必要です。USBドライバのインストール方法については、シャープケータイdaSHサポートページ(http://k-tai.sharp.co.jp/support/)をご参照ください。
タッチパネルで意図した通りに操作できない	タッチパネルは正しく調整されていますか?	▶タッチパネルを調整してみてください。(→P.15)
	タッチパネルを正しく操作していますか?	▶タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください。
デスクトップにクイックメニューが表示されない	デスクトップが壁紙のみ表示された状態になっていませんか?	▶画面をタップするか を押してください。

こんなときは	ご確認ください	
テレビ(ワンセグ)が映らない、映像が止まる、音声が止まる、ノイズが出る	地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか?	▶電波の受信状態が悪いと、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。
	テレビアンテナ付近を指などでおおっていませんか?	▶電波を十分に受信できるようにテレビアンテナ内蔵部を手でおおわないでください。
	視聴している場所が「チャンネル設定」と合っていますか?	▶チャンネル設定を切り替えてください。
画像の編集ができない	▶画像によっては編集できない場合があります。	
電話が勝手に応答する	伝言メモが設定されていませんか?	▶メインメニューで[設定]▶[通話]▶[音声・伝言メモ]▶「伝言メモ設定」のチェックボックスのチェックを外してください。 ※マナーモード設定中は、伝言メモ設定は変更できますが、有効にはなりません。マナーモード解除後に有効になります。
	マナーモードが設定されていませんか?	▶デスクトップで[ALT]+[7]を押して、マナーモードを解除してください。 ※マナーモード設定中は、伝言メモがONになります。
	オート着信が設定されていませんか?	▶イヤホンが接続されている場合、メインメニューで[設定]▶[音・バイブ・ランプ]▶[イヤホン設定]▶「オート着信」のチェックボックスのチェックを外してください。
画面が動かなくなり、どのキーを押しても操作できない	▶先の細いものでリセットボタンを押してください。(→P.89) ※IS01が再起動します。	
ウェブページに画像が表示されない	ウェブページの画像を表示しないように設定していませんか?	▶クイックメニューで[ブラウザ]▶(MENU)▶[設定]▶「画像の読み込み」のチェックボックスにチェックを入れてください。
PCメールを作成できない	PCメールのアカウントは追加しましたか?	▶PCメールのアカウントを追加してください。(→P.49)
microSDメモリカードを認識しない	microSDメモリカードは正しくセットされていますか?	▶microSDメモリカードを正しくセットし直してください。(→P.22)
	microSDメモリカードのマウントが解除されていませんか?	▶microSDメモリカードをセットしたまま、IS01の電源をいったん切り、再度電源を入れ直してください。

お知らせ

さらに詳しい内容については、以下のauホームページのauお客さまサポートでご案内しております。

● パソコンから： http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

お知らせ

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、お客様で必ずバックアップを取っていただきますようお願いいたします。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ・全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社はこのIS01およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています（月額315円、税込）。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはauお客様センターへお問い合わせください。

お知らせ

- ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
- ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
- 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
- au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- 機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
- サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■auアフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
①保証サービス 注:保証内の場合、無償修理	5年保証サービス	3年保証サービス
②修理代金割引サービス 注:水濡れ·全損以外の故障の場合、修理代金を割引	全額割引 (無料)	お客様負担額 5,250円(税込)
③水濡れ·全損時リニューアルサービス 注:水濡れ·全損の故障の場合、リニューアル代金を割引	お客様負担額 5,250円(税込)	お客様負担額 10,500円(税込)
④紛失時あんしんサービス 注:盗難·紛失の場合、解除料の減額もしくは購入代金の割引	フルサポートコースでご契約のau電話を盗難·紛失した場合	
	フルサポート解除料 全額免除	フルサポート解除料 お客様負担額 最大10,500円(税込)まで
	新しいau電話をシンプルコースでご購入される場合	
	新しいau電話購入代金 最大18,900円(税込)OFF	新しいau電話購入代金 最大6,300円(税込)OFF
⑤電池パック無料サービス	同一au電話を1年以上(または3年以上)継続利用することで電池パックを1個プレゼント	なし
⑥無事故ポイントバック	同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1000ポイントプレゼント	なし

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、
下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター

● 総合・料金について

一般電話からは	0077-7-111(通話料無料)
au電話からは	局番なしの157(通話料無料)

● 紛失・盗難・故障・操作方法について

一般電話からは	0077-7-113(通話料無料)
au電話からは	局番なしの113(通話料無料)

お知らせ

修理代金割引サービス

- 水濡れ・全損はこの対象とはなりません。
- お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
- 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対象となりません。

水濡れ·全損時リニューアルサービス

- お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

紛失時あんしんサービス

- 「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失・盗難の事由を警察署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。
- お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

電池パック無料サービス

- ご購入から同一のau電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。（合計2回まで）
- 電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年～2年までの間、3年～4年までの間の計2回（各1個の提供）となります。

無事故ポイントバック

- 「修理代金割引サービス」「水濡れ・全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1000ポイント進呈します。

※1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

主な仕様

ディスプレイ	約5.0インチ、約65,000色、NewモバイルASV液晶
	960×480ドット
重量	約227g(電池パック含む)
連続通話時間	約300分(Wi-Fiエリア内)
連続待受時間	約200時間[Wi-Fiを利用していない時] 約100時間[Wi-Fi利用時]
サイズ (幅×高さ×厚さ)	約149mm×83mm×17.9mm (最厚部20mm)

※連続通話時間･連続待受時間は、充電状態･気温などの使用環境･使用場所の電波状態･機能の設定などによって半分以下になることもあります。

名前から引く索引

アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

ら

わ

目的から引く索引

インターネットにアクセスする

確認する

カメラで撮影する

基本操作を覚える

困ったときは

ご利用の準備をする

情報を調べる

設定をする

操作方法を調べる

データや情報を保護する

データを交換する

データを表示／再生／編集する

データを録画する

電話を受ける

電話をかける

登録する

非常時に備える

メールを受け取る

メールを送る

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング・逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
本機を他人に使わせたり譲渡する目的で海外へ持ち出す場合は、輸出許可が必要になることがありますが、旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には許可は不要です。

An export permit may be required if this device is to be used by or transferred to anyone else. No such documentation is required if you take this device out of the country and bring it back for the purpose of personal use when going on vacations or short business trips.

米国輸出規制により本機をキューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリアへ持ち込むためには米国政府の輸出許可が必要です。

This device is controlled under the export restrictions of the United States of America. A US government export permit is required to export to Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria.

microSDロゴ、microSDHCロゴは、SD-3C, LLCの商標です。
The "RSA Secure" AND "Genuine RSA" logos are trademarks of RSA Data Security, Inc.

Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標です。
Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。
Microsoft®、Microsoft® Excel®、Microsoft® PowerPoint® は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

Adobe、Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。

DBEX™は、DiMAGIC社の商標です。

「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴ、「Android マーケット」、「Android マーケット」ロゴ、「Gmail」、「Google Apps」、「GoogleCalendar」、「Google Checkout」、「Google Earth」、「Google Latitude」、「Google Maps」、「Google Talk」、「Picasa」、および「YouTube」は、Google Inc.の商標です。

Droidget®は、その商標権者が所有しておりシャープ株式会社はライセンスに基づき使用しています。

IrSimple™およびIrSS™は、Infrared Data Association®の商標です。

JavaおよびJavaに関連する商標は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

「ベールビュー」「スマートリンク」「笑顔フォーカスシャッター」「振り向きシャッター」「LCフォント」「LCFONT」およびLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

Bluetoothは、その商標権者が所有しており、シャープ株式会社はライセンスに基づき使用しています。

本製品はDataViz社のドキュメントビューアを搭載しております。

DataViz, Documents To Go and InTact Technology are trademarks or registered trademarks of DataViz, Inc.

Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。

BUFFALO™は株式会社メルコホールディングスの商標です。

AirStation™、AOSS™は株式会社バッファローの商標です。

Wi-Fi Protected Setup™およびWi-Fi Protected SetupロゴはWi-Fi Alliance®の商標です。

The Wi-Fi Protected Setup Mark is a mark of the Wi-Fi Alliance.

ホットスポット®およびHOTSPOT®はNTTコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。

「mixi」は株式会社ミクシィの登録商標です。

「Twitter」はTwitter, Inc.の登録商標です。

「セカイカメラ」は頓智ドット株式会社の登録商標です。

PhotoSolid®、FaceSolid®、PhotoScouter®は株式会社モルフォの登録商標です。

CP8 PATENT

This product is licensed under the MPEG-4 Visual Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the MPEG-4 Video Standard ("MPEG-4 Video") and/or (ii) decode MPEG-4 Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a licensed video provider. No license is granted or implied for any other use. Additional information may be obtained from MPEG LA. See http://www.mpegla.com.

This product is licensed under the MPEG-4 Systems Patent Portfolio License for encoding in compliance with the MPEG-4 Systems Standard, except that an additional license and payment of royalties are necessary for encoding in connection with (i) data stored or replicated in physical media which is paid for on a title by title basis and/or (ii) data which is paid for on a title by title basis and is transmitted to an end user for permanent storage and/or use. Such additional license may be obtained from MPEG LA, LLC. See http://www.mpegla.com for additional details.

本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、及び/又は(ii)AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、及び/又はAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。更に詳しい情報については、MPEG LA,L.L.C.から入手できる可能性があります。http://www.mpegla.comをご参照ください。

本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)VC-1規格準拠のビデオ(以下「VC-1ビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および/または(ii)VC-1ビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および/またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。http://www.mpegla.comをご参照ください。

日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のiWnnを使用しています。

emblendは、日本における株式会社アプリックスの製品名です。

本製品には株式会社モリサワの書体、新ゴRを搭載しています。
*新ゴは株式会社モリサワの登録商標です。

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、GNU General Public License(GPL)、GNU Lesser General Public License(LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。
  当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、メインメニューで[設定]→[システム]→[端末情報]→[法的情報]→[オープンソースライセンス]をご参照ください。
- GPL、LGPLに基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
  https://sh-dev.sharp.co.jp/android/modules/oss/

OpenSSL License

【OpenSSL License】

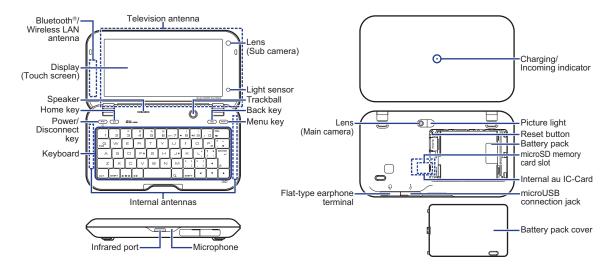
This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

English Simple Manual(簡易英語版)

Turning Power On and Off

● **Turning Power On**

Hold down [key] for at least four seconds.

● **Turning Power Off**

Hold down [key] until the Phone options window opens.
▶Select [Power off]. ▶Select [OK].

Switching the Screen to English

On the desktop*: Select [icon]. ▶Select [設定(Settings)].
▶Select [地域／言語＆文字入力(Locale & text)].
▶Select [地域／言語を選択(Select locale)]. ▶Select [English].
* The desktop represents the stand-by screen.

Checking Your Own Phone Number and Mail Address

On the desktop: Select [icon]. ▶Select [Settings]. ▶Select [Profile].

Making and Answering a Call

● **Making a Call**

On the desktop: Select . ▶Select [Dialer].
▶Enter the phone number you want to call. ▶Select [Call].
To stop a call: Press /Select [Quit].
To end a call: Press /Select [Disconnect].

● **Answering a Call**

When you receive a phone call, select [Answer].
To adjust the speaker volume during a call: Press ▲/▼.

Storing and Recalling Address Book Entries

● **Storing an Entry**

On the desktop: Select . ▶Select [Address Book].
▶Select [Add]. ▶Select the item you want to edit. ▶Select [Save].
▶Select [Yes].

● **Recalling an Entry**

On the desktop: Select . ▶Select [Address Book].
▶Move the cursor to the record you want to recall.
▶Select the phone number.
▶Select [Voice call] in the Phone number menu.

Using the Camera (Movie and Snapshot)

● **Recording a Movie Clip**

On the desktop: Select . ▶Select [Video Camera].
▶Select [MENU]. ▶Select [Image size].
▶Select [QCIF(176×144)]/[QVGA(320×240)]/[VGA(640×480)].
▶Select [Record]. ▶Select [Stop] to stop recording.
▶Select [Save] to store the movie.
To zoom in or out: Press ◀/▶ or flick the touch screen left or right.

● **Taking a Snapshot**

On the desktop: Select . ▶Select [Camera]. ▶Select [MENU].
▶Select [Picture size]. ▶Select the size of a snapshot you want to take. ▶Select [Shutter] to take a snapshot.
To zoom in or out: Press ◀/▶ or flick the touch screen left or right.

Making an International Call

Ex: To call 212-123-△△△△ in the USA
On the desktop: Select . ▶Select [Dialer].

▶ 1 2 3 ▶△△△△▶Select [Call].
Number you want to call

Other Handy Features

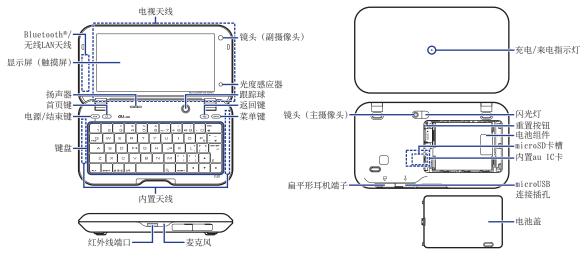
● **Setting the Manner Mode**

On the desktop: Press ALT+7.
▶Select [Normal Manner]/[Drive Manner]/[Silent Manner].
To disable the Manner mode: Press ALT+7. ▶Select [OFF].

● **Setting the Answer Memo (Voice Recording)**

On the desktop: Select . ▶Select [Settings].
▶Select [Call Settings].
▶Select [Call/Ans Memo]. ▶Select [Answering memo setting].
To disable the Answer Memo: Repeat the above operation.

For inquiries, please contact
au Customer Service Center (General Information)
● If you are calling from a landline phone:
0077-7-111 (toll free)
● If you are calling from an au mobile phone: 157 (toll free)

中文简易说明书(簡易中国語版)

开启或切断电源

● **开机**

按住(⌒)四秒钟以上。

● **关机**

按住(⌒),直至电话选项窗口打开。▶选择〔電源を切る〕(电源关闭)。▶选择〔OK〕(确定)。

切换到英语显示

桌面*上：选择⊞。▶选择〔設定〕(设定)。▶选择〔地域／言語＆文字入力〕(地区和文字)。▶选择〔地域／言語を選択〕(选择地区)。▶选择〔English〕(英文)。

* 桌面是指待机画面。

查看自身电话号码和邮件地址

桌面上：选择⊞。▶选择〔設定〕(设定)。▶选择〔プロフィール〕(配置文件)。

拨打和接听电话

● **拨打电话**

桌面上: 选择◎。▶选择〔電話〕(拨号器)。

▶输入要拨打的电话号码。▶选择〔発信〕(拨号)。

若要停止通话: 按[挂机键]/选择〔終了〕(退出)。

若要结束通话: 按[挂机键]/选择〔切断〕(结束)。

● **接听电话**

收到来电时选择〔応答〕(应答)。

若要在通话中调节扬声器音量: 按[▲]/[▼]。

保存和查看电话簿内的名单

● **存储条目**

桌面上: 选择◎。▶选择〔電話帳〕(电话簿)。▶选择〔新規登録〕(添加新项目)。▶选择要编辑的项目。▶选择〔保存〕(完成)。

▶选择〔はい〕(是)。

● **调用条目**

桌面上: 选择◎。▶选择〔電話帳〕(电话簿)。▶将光标移到要调用的记录。▶选择电话号码。▶在电话号码菜单中选择〔音声電話〕(语音拨号)。

使用照相机(动画和快照)

● **录制动画片段**

桌面上: 选择◎。▶选择〔ビデオカメラ〕(摄像机)。▶选择〔MENU〕。▶选择〔録画サイズ〕(图像尺寸)。▶选择〔QCIF(176×144)〕/〔QVGA(320×240)〕/〔VGA(640×480)〕。▶选择〔録画〕(录制)。▶选择〔停止〕(停止)即可停止录制。▶选择〔保存〕(保存)即可保存动画。

若要放大或缩小: 按[◀]/[▶]或轻弹触摸屏的左边或右边。

● **拍摄快照**

桌面上: 选择◎。▶选择〔カメラ〕(照相机)。▶选择〔MENU〕。

▶选择〔撮影サイズ〕(照片尺寸)。▶选择要拍摄快照的尺寸。

▶选择〔撮影〕(快门)拍摄快照。

若要放大或缩小: 按[◀]/[▶]或轻弹触摸屏的左边或右边。

拨打国际长途电话

举例: 想要拨打美国长途电话 212-123-△△△△

桌面上: 选择◎。▶选择〔電話〕(拨号器)。

▶[1][2][3]▶ △△△△ ▶选择〔発信〕(拨号)。

您要拨打的电话号码

其他手机功能

● **设定方式模式**

桌面上: 按[ALT]+[7]。

▶选择〔通常マナー〕(一般方式)/〔ドライブマナー〕(驾车方式)/〔サイレントマナー〕(安静方式)。

若要禁用方式模式: 按[ALT]+[7]。▶选择〔OFF〕(关)。

● **设定接听备忘(录音)**

桌面上: 选择◎。▶选择〔設定〕(设定)。

▶选择〔通話〕(讲话)。▶选择〔音声・伝言メモ〕(拨打/接听备忘)。

▶选择〔伝言メモ設定〕(接听备忘设定)。

若要禁用接听备忘: 重复操作上述步骤。

如需咨询,请联系

au客户服务中心(综合信息)

● 从座机上请拨打电话: 0077-7-111(免费)

● 从au手机上请拨打电话: 157(免费)

■ お詫びと訂正 ■

このたびは、IS01をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
スタートアップガイドの記載に誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに以下お知らせさせていただきます。

【スタートアップガイド】

● 59ページ「au one Marketを利用する」のお知らせ欄

（誤）

● アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。ウィルスへの感染や各種データの破壊などが発生する場合があります。

▶

（正）

● アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。

● 109ページ「Androidマーケットについて」

（誤）

◎ アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。ウィルスへの感染や各種データの破壊などが発生する場合があります。

▶

（正）

◎ アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。

→次ページもお読みください。

● 122ページ

（誤）

記載なし

（正）

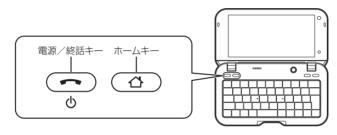
オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、GNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。
  当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、メインメニューで［設定］→［システム］→［端末情報］→［法的情報］→［オープンソースライセンス］をご参照ください。
- GPL、LGPLに基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
  https://sh-dev.sharp.co.jp/android/modules/oss/

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社
2012年9月

■ お知らせ ■

このたびは、IS01をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご利用前に以下の内容をお読みいただき、正しくお使いください。

- 表示中のアプリケーションを終了させたいときは「**電源／終話キー**」を押してください。
アプリケーションを終了せずに切り替えるときは「**ホームキー**」を押してください。

- 通信を頻繁に行うアプリケーションやウィジェットは、電池の消費量が多くなります。
- Wi-Fi、GPS、FMトランスミッター、Bluetooth®、お知らせランプなどの機能をご使用中は、電池の消費量が多くなります。
- 使用しないアプリケーションをこまめに終了することで、電池の消費をおさえることができます。

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社
2010年6月　第1版

TCAUZA175AFZZ

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

大切な地球のために、
一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。

新しいケータイを買った!!

使い終わったケータイと取扱説明書は大切な資源。リサイクル回収に出そう！

古いケータイと取説どーしよう？

1

回収しています

auショップへ持って行こう！

リサイクルお願いしま〜す！

使い終わったケータイに入ったデータは、バックアップや消去がしっかりとできるので安心です。

2

原材料ごとに再資源化されて新しい商品として店頭へ！

このケータイい〜な〜

取説も生まれかわるよ！

3

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

お問い合わせ先番号　auお客様センター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは　0077-7-111
au電話からは　局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR
AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について
（通話料無料）

一般電話からは　0077-7-113
au電話からは　局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合
下記の番号にお電話ください。（無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）
0120-977-699（沖縄）

この取扱説明書は大豆油インキで印刷しています。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
KDDIではこのマークのあるauショップで回収した紙資源を、製紙会社と協力し国内リサイクル活動を行っています。
本冊子は、その一環として製作されております。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2010年6月第1.1版
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社
TINSJA665AFZZ